ので債権回は四日年

議を開きドイツの主義

望む

度は市の教徒機論

金額の変附をする管理を発展を表しては教は集結の全額のみなられませんの物が教験解析要等にも経営

简節

大の野菜に出る

地道路網と

滿鐵地方部明八年度の事業

の水道

等支排貨を自分でやるつしりか。 打撃をうけるのは一部ごつちゃ

けるのは一體ごつち?

は飛続谷地の學校、態況の嫩繁では飛続谷地の學校、態況の嫩繁に迫られてゐるもの

取からつてゐるやうに、 概定は、

美霊の眼で、 いってるた。

家であるため富然網理部の承認な

の割合、世相陰、

さ、幅かた財出して、うちへの指すが、おケットへ入れて、扇を懸やかすが、有手を

水をのみながら

春井は、ウキスキーをあけて、

「大勢は困るれ。二人か、三人な

うらいは、テーブルの

自分で死ぬんだから無論自殺に

「和に入らないかも知れないが、一切ない、一切ないが、一切ないないが、一切ないないが、一切ないないが、一切ないないないが、一切ないかも知れないが、一切ないかも知れないが、

**央米兩國** 

(-)

理の難なのべる八田副議義

國防關係

三點より見て満洲國と飽迄提携後援して行く外に途なきことを力説し、興奮圏に政府の職員たる

滿洲民族と漢民族は元來別人種で民族的立場から支那の一部と主張す

平和は徐々脅びやかされるであらう

過去において滿蒙は常に擾飢の若であり、

即ち之た自治領家、委任統治家等に替へて特ち出した、あるに獲録し、難職脱同際策さして本年初顕汗籍領

か

**厚へられる案の如きは一顧の價値なきものご外交界では美穀してゐる** が論論を際に正式に提示 とおいてわが當局に示した

土正廷を派遣せ

內田總裁神戶着

山下氏邸に小憩の後東上す

涉否認

正式發表

出て午後零時二十五分神戸餐東上のちれて下機、作航車にて須炒の後十一時三十分同邸なった。本の水館の後十一時三十分同邸なった。大大の水館の後十一時三十分同邸なった。

経費の點

狡い風タクの助手の眼と、手さ

のも一方法であり、衛生上の立場では各地方で公債を棄集する

けて、去ったりしその

全權とし

部幹部飛ご登職せす意業狀態に属 ちて実部長の酢度齢表提出に財政 ちて実部長の酢度齢表提出に財政 をで実部長の酢度齢表提出に財政

| 根を訴び打合せする處あつた

**淅鐵總裁問題** 

|離し、外交関 た験音して徐聖してゐる

館別警師モット氏の診察によれば 英大使館四で揮養中なるが佛大使

會見延期か

純然たる商業的經營に轉向し

八件費を削減

打合せ中であった東

合せ中であった東支線道督練二十九日來連以來各方館を訪

組織にでもとない限り早急の管理を一百萬個を要するため永道會社・「大田」の管理を要するため永道會社・「大田」の「大田」の管理を表するため、「大田」の管理を表する。

査を進めてゐる、唯称天の如きは 室を實現せらめたい意画で鍛売調からしても何等かの方法でその希

は困難さされてゐる

艦隊特命檢閱

概場を開館してるる様気公司は再 地加か闘さこ、なほ石管現の鳴は 地加か闘さこ、なほ石管現の鳴は

卿首相ごの

る、従って六日の歌殿前棚この台 服三日間安饒を要するといつてゐ から

の中止した順安線支線を始め各様 が他能東支が凝索さつた政策的総 た針に転除するに意見の一致を見 が他能東支が凝索さつた政策的総 たりに素黒線遊渡阻止のた をの結果失に派黒線遊渡阻止のた をの結果失い。 をのに変し、 をした。 をでして、 をでして

教芸

P費負擔改正

「東京五日費」海車では四日午後 一時常根官駅に非公式軍事参議會 一時常根官駅に非公式軍事参議會 一時常根官駅に非公式軍事参議會

文部省の農村救濟策

「影響により役替」た

南京四日發一生

法に根本的改革

教育費國庫資

を 動五分水至八割・最も表だしき金 ・ 物五分水至八割・最も表だしき金 ・ である。 ・ であるが、特別町村においては七 ・ である。 ・ でる。 ・ でる。

使は軍事参議官谷口火將に傾付け九月上旬より半ケ月に内定、機関

連港外着の豫定

六日午前七時大

不動の大方針を徹底的に開陳し、

右方針貫敵のためには如何なる障碍も断乎非撃する背水陣的態度を表明す

の旅の疲れから持病の胃験が起つして四日

साध

題か網羅してゐる、この大事楽財政建直しに関するあらゆる議

ンが適日下院で説明した言か引用もあるスタンレー・ボールドウイ

ヌに優らさも劣らのオツタワ台 オツタワ會議近し

まだく一嵐と二嵐も気れな

る問題を含

代表機關が設置されることとなら

(35)

堕ちた者ニノニ 満蒙の戦慄 直木三十五作

| 「本の地では、大きないでは、大きないでは、 一本の地で、一本の地では、一本の地では、一本の地では、一本の地では、一般の中は、一本の神では、一本の神では、一本の神では、一本の神では、一本の神では、 くさ織つてゐるし、女は、傳票 「だからもて、ლも、君に、何うを料け、蛇くぶつた。

であった。テーブルから、スタンドでは、脚の所で、往復してぬたし、番のなは、脚の所で、すずみながら さ、ニッケルの登さならつて代し さ。人の好意を、そう野意にさる
ち覧つてないて、まさか、僕がは
められらせんから、進早したまで からちやない。君は、僕が、 一つで、罪を釣にき

考へてゐるんだらう」

さ。まさかの時にやあ、叩き返せ

### が忘 曾議また會議

権勢院職長であり保治室の總裁で職も底々七月廿日頃から関かれる

接觸を常に保持する為めに自治館の更にイギリス本國で自治館間の

央帝國特産惠開税を含む貿易

マスによれば大體左の如くなる模が解析かりないが、自治領権トー

中のごころ五目午前七時着列車 「大事件捜査のため安東へ出張 東大事件捜査のため安東へ出張 中のごころ五目午前七時着列車

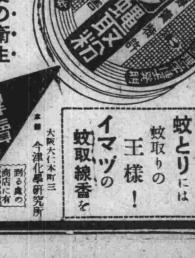
樺太長官 岸本 正雄 同上

任權太長官









一夏の衛生 先づ家庭害虫 イマツ蠅取粉を 傳染病の強防に 使用するに限る を退治し 努めませう

一端ばかりでなく 今洋佛國理學博士發明 ▼ニセ物あり是非イマツご御指定を▲ どんな けなく全滅 虫で

有馬青山太縄、三医学博士創製

統 大 交 発 診豫治断防療

日本國内の成績

(全國體家より得たる報告統計)

肺結核ノ初期有物などは人物は 肺結核ノ中期法ト相関ウテ条治野

外科的結核前標性九二%。青年

次調直

肋膜 生殖 器 結 核 ラッセンメ 共会治療性 皮 腹 結 膜 次 宝二十年効がアリ多数 枝 治効ガアツテ融画美 二省シテモ例外ナキ 他ニョル全略治人〇%

調停案拒

定の一方的 

を で、 郷致についてもその一

効 · 旗 英 尚 店

·H

戦死の現地には記念碑

村井中佐らの

-勇士銅像

遺灰で忠靈塔

**まただしたわが忠実な軍人の物味によるものさしてこれら原士の鑑を慰めんさする計画が北浦および内地において別々に進められてゐる** 

概さして軽人の作曲活歌の地となつた、これは一に北浦に織の南に限られ容易に北浦に伸び得なかつたが、今日は北浦も

に忠靈塔建立計畫

靈を弔慰

ついては東京文社を通じて消費 は対井中佐一行の建峰金季集に か村井中佐一行の建峰金季集に かたる

三り地帯は過程の豪雨に一日登一大阪府中浦内郡県

鐵の意向

一計畫案ご滿

今曉、關西線

自

殺者激增

に散つ

様みであるに相違ない」 小坂さんの言葉れまりるこ「働く を志」のないここがルンペンの基

人房身で修行一

段オリムビ した満蝦鹿

**仏楽部職で同様で競技権日近に探**にした全職的野大連アスレチック

九月四日京城で對戦

略決定した、なほ場に感じて遠征九

年大連に於て開

船で獨

試金石さなる

黎明の滿洲國を目の當りに

立記念 日なので午後三

かり女子選手までが此處に集る、 ちいっちが でん、 竹林などは選手連から最 の 些か度騰を接かれた形だったその難ももい健院接りに米回人連

いまれていたということにはないできませんがある。

其他季節向海水用品、婦人洋装雑貨を豊富に取揃へ御婦人向として 新ルンドボッカメイ、ワイシャツ、駅下御家庭向として 新ル、中島、不顧 パンドバック アイシャツ、駅下 オル、中島、不顧 に は ベビー服、フート帽

連鎖街

柳 屋の商品券

滿鐵陸上選手

朝鮮へ

遠征

海濱聚落は

◎近江洋行夏の大奉仕

ストンスタリコにいいといい

四三七五番

五分》三割表

**米、五干米** 

走高時、走山跌、極監職時、四百米低障碍、 愈は中止

果先般來養生のコレラのため中重の聚落の件に關し種々協議の

品。品新

八龍洋郷 新型真セッカ 食徳時の 時のである。

特報
展代八九四ダイヤ入製品

大特價

御贈

答品

の増健聚落な實施する

ハ月中の

三位を売してゐる、觀頻な世間はあたら若き吃惨者ら二十五戲の間次が十六機から二十歲、二十六歲が子四百三人安子二百九十一人、即綴者の最も多いの球五人八分の割で一月から四月迄の機敷六百九十四

丘人八分の割で一月から四月迄の總蔵六百九十四百穀者の皺が半年間に一千人な突破した、正確な

半年間に一千人突破

贈答用值頃品大豐富新荷着

防注射が必要

營口のコレラ對策

九金羽石

六七三四二二四回町五九十十一銭銭より、引き、

ボ高白格手 イ等麻子 中浴 形衣絣縞形

ス著

大降電で

清田日本派(行摩文枚東京日本派代行摩文枚東京日本派代行摩文枚

商店 小吳服店 電話五八五八五八

番

三根眼科醫院

然業界の尖端を行く田中屋獨特の夜間大奉仕

中元の御用命は火急を要します 盛夏用品全店充滿 ボイル高級品東京三勝染 夏の婚禮用品豐富 **犧牲品特別大提供** 岡地 浴浴  $\hat{-}$ Ī + 錢

四一千 (旧曜水)

関重を徘徊してゐる素晴らしい上階氣この黄金の郡騰は不能氣に擔て加へ満金者が纖々増えて好能氣時代に質込んだ金騰騰、金銭、売相場の高値さ不能無に反比例して山吹色の黄金が日に (〈路騰でる、ついこの間迄一友金五圓内外してゐたものが最近七圓から九 熔け込む黄金色

人語人部下の離灰觀楽なるものれば 張夢良はその財政 賊艦ますれば 張夢良はその財政 賊艦ます

察のためであり若さ

陰謀を抱き潜る

學鉛一味の計畫內容

ルの無人官民の間談で、これに大正十年チルルに 三間勝の職免者な荼児 これに大正十年チルルに

特務階長および大熊、三

一行のために「た元参謀本部戦工兵中佐村邦二郎」百分の一の職金からチチハル北方のてあた由上」生命線北浦観察最敬の犠牲さなつ「徹よ今回陸軍及び浦鰕駐員の概綜大阪方面で故」『東京五日愛』大正十年の皆我が「同歩兵少佐後騰地以下十寒中の戦 大正十年の遭難地に

長春

の怪支那ー

その後警

市価住民しその「管口職前において突如吐海をほどが上海性底が主班」 日午後十一時ごろ浦銀幣口歌からが追出があるする一端深国人がらい地位が主班 日午後十一時ごろ浦銀幣口歌から あたので直に警院に収容検診を信めたので直に警院に収容検診を信じ 野口瞬前において突切が高をはじ 日午後十一時ごろ満級管口歌から

牛豚斃死

平安北道で

北、大学の全域四萬将御殿衆屋影軒、大の降電あり生験谷三頭繁光の降電あり生験谷三頭繁光の降電あり生験谷三頭繁光の時間に乗り年安北道江光郎に 正面衝突負傷 電車ご人力車

公安局で捕へ

は

張學鉛と判

田洋汀麻

の表来最単統(3

七を訪問したさ

聖愛醫院注射

三日の宋明津細された極人態は公然扉の壁配なる助鵬べに耐え乗れ窓に身託一切の重三日の宋明津細された極人態は金統原の壁込みな襲つて実施したものである、なほ本人の供配に敷製し使事かを膨散してゐたが四日お明長を城内密基原則東北陸軍線院長堀浦派立ろより足が附き帰世に使り彼の壁込みな襲つて実施したものである、なほ本人の供置の節もあるので指摘き軽原本の壁込みな襲つて支流したとのである。なほ本人の供置の節とあるので指摘き軽原本の壁込みないである。なほ本人の供置の節とあるので指摘き軽原本が関係ないにはなるない。

市内播劇町歌歌野院ではコレラの に鑑か一般市民のため六目から誠と に鑑か一般市民のため六目から誠と

黨は

大製作級

共產黨事件

檢事求刑

んださの機職に簡易では未曾有のこの二共態態大学も戦信の指令後この二共態態大学も戦信の指令後 南の風(曇)雨模様

【東京五日發】第二次日本共

嚴戒裡に開廷

七月五日より十五日まで

とどいて

か

も品の豊富な

佃

英チョコト

各

種

·通山大市連

一條 満洲中央銀行監理官は財行の一切の事務へ監理すでの一切の事務へ監理すでの一切の事務へ監理す

第五條 満洲

製の認可な受験更せんとす

く公布即日施行とた『長春 商洲中央銀行監理官章程な 時にても貨幣の製造及教 に貨幣の製造及教 に貨幣の製造及教

滿洲中央銀行

監理官章程

改正に付意見あるさきは之か財 改部總長に具甲すべし 第八條 満洲中央銀行監理官は浦 洲中央銀行に對する認可その他 の命令に關し主任司處の合議を 受くるものさす 要くるものさす を 発入條 本令は公布の日より之を 施行す

五月の貸付高

始んご不能

古澤銭信囑託談

古澤銭信囑託談

青海湾ではてるない位だから有意

おり、市場殊に當市の如き銀市場

かり、市場殊に當市の如き銀市場

かり機合ものではなからう質際問

を取締るものではなからう質際問

を取締るものではなからうで

題こしても如何なる方面から見て

H

新 雜 穀 一二

一三四、一五九

泰安附近特産の

收穫豫想高

發育狀況は大體良好

滙申をどうして

収締るか?

小林大連取引所長談

## 連の銀取引思惑に 个逃避防止法適用 入藏當局の方針決定

はのに続ては関東廠と連絡を取り資本逃避防止法によりこれを取締ることに続ては関東廠と連絡を取り資本逃避防止法によりこれを取締ることを於ける銀取引思惑のオペレーションが著しく影響した事態に繼み大職に帰して (東京五日安)金再樂正後わば寫香市場は追溯、大連方面の思惑に佐り繁繁を受くることがく、殊に『東京五日安』金再樂正後わば寫香市場は追溯、大連方面の思惑に佐り繁繁を受くることがく、殊に

み取締る

本に大豆は地元旗戦三割、小紫に大豆は地元旗戦三割、小紫に大豆は地元旗戦三割、小塚に大七軍、往都一、〇五〇軍、克山二、エー、一、一〇〇軍、経都一、〇五〇軍、東京、大七軍、任都一、〇五〇軍、経数五〇〇軍、経

人連港輸出の 見られてゐる

特產物激增 六月の仕向地別 機船漁業組合

本語の外域では、1000年間の外域では、1000年間が、

四日銀立總會を開き設立を見た園 塩 平 均代無利 東州機能源業総合では理事會の決

定に基を容明事指摘つて五日午前

た連民政業に武内署長を訴ひ正式

に期間受謝方を懸記との他主事

作技を後の事業方針での他主事

の人選にがき強調を変けるこころ

の他の公配も映鉱十つたの他の公配も映鉱十つたのでの、では、直には要数が、一般にもて名十続中等をである。

至らて運転するを模様である。

一般にして名十続中されて、大連民政業に武内署長を訴び正式

「ロンドン四日教」があったなほに第一般にして名十続中されて、大連民政業に武内署長に同様整請受謝を

を得た後今後の事業方針での他主事

の人選にがき強調を変けるこころ

「五様学が至一般にして名十続中さいの他の公配も映鉱十一の他の公配も映鉱十一のの他の公配も映鉱十二一の保合を設き続して、一般によるに表する。

「本方に対する。」

「本方に関する。」

「本方に関する。」

「本方に関する。」

「本方に表する。

「本方に表する。」

「本

日本公債 猛騰

□ 令朝大豆は輸出筋の は輸出筋現物質で保存を入れ、全豆油は に造入つて業者も一服の時、 に造入つて業者も一服の時、 に適入つて業者も一服の時、 にありて頗る堅實ださある本 にありて頼る堅實ださある本 にありて頼る堅實ださある本 にありて頼る堅實ださある本 にありて頼る堅實ださある本 にありて頼る堅實ださある本 にありて頼る堅實ださある本 にありて頼る堅實ださある本 にありて頼る堅實ださある本 にためで當方大連港に比して増加 とてゐる、浦汐輸出が料率に比して増加 とてゐる。相が料率に比して増加

加の小口手合せあり、大人らず、大阪三品は朝近 高、先限九十銭乃至一個 高、先限九十銭乃至一個 高、先限九十銭乃至一個 一、大阪三品は朝近 一、大阪三品は朝近

雜豆高大

麻袋現物高 綿糸 小聢り

▲ 東照前場 大阪現場前場 養物 株 額受額渡 株 二十四圓八十錢 株

無歩日

九七五國 九七五國

滿東大錢新五銘

今爾濱 (七月曜 10400 1 付 大

神戸期米 前場等前場引 前場等前場引

金早金早

東京期米 東京期米

大阪棉花 )迫

大阪期米

行興衆大の目回二第館書・ 創代時作特超亞東大リ的二望熱側の機管

◆・大家は御業に似たりを見なさ ころに力症を入れるよりも響ろ 大勢の概念に委すが、対の策 ではあるまいか。

株式

五東東

安高引寄知 豆 飯値値値 新

大出

豆筋買

强ひ

調

市

況

洏 MR現 演共代春川市·子蘭井花·清田澤

市場に相當影響せ

・ 日別、 仕入地別及び決選が法を記してこれな任人 関軍位 (関軍位) 入地別

連鎖街救濟運動

舊陸軍 借受希

望者續出 用地

最近頓に具體化

全組合員の意見一致

き協議を遂げるさころがあった を認するさ共にその貸出限度に就 が認するさ共にその貸出限度に就 が認するさ共にその貸出限度に就 が認する。

め聢り

あご急落

本一一所一五〇、 本十一所一五〇、 本大・ が一方資本送選 に施行するこの電 に施行するこの電 に施行するこの電 に施行するこの電

前年六月で難比すれば左の姫覧に続語つてゐる、今仕崎地覧に続語つてゐる、今仕崎地 

慶

大公

一、表裏関面を具備すら氏をこった。 で、表裏兩面な具備せる紙幣に で表表のは券面金額の金額、近 なるものは券面金額の金額、近 がの二以上を存するものは券 で表表兩面な具備せる紙幣に 職に継頭したものであって、光線 のまった難局に立脚する自慶乃至 つまった難局に立脚する自慶乃至 のまった難局に立脚する自慶乃至

本前なる場合も

1、201、241個

貸出勉强·保管確實 一第用信

院廣骨整田前

曲 だ館

(1) 大阪 は で が で が で が で が で が で が で で が が で で が が で で が が で で が で か で で か で で か で で か で で か で で か で で か で で か で で か で か で で か で で か で

思い切り

※ 語明の 頭が 油

念記年十五賜下御諭勅
今 曲進行大軍陸
個作原將少温忠井櫻●
を八十ドンウサルーオ
第決機劇專車・作製茂加下田滿
男禮宇川江・吉祐田岩・郎二多城
・ 子頻陶花・子芳田川・養咸良奈
派大好東坂・吉浩田・郎二長林
源于敏塚版・夫正卿・郎五朱上尾
詩数暫大軍皇を至こ代現りよ代神

演子敏家飯・夫正堋・駅五茶上尾 詩激奮大軍皇る至に代現りよ代神

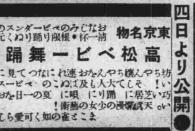
締切十一日迄

淚

牛莊、安東縣、奉天、長業、浩船業及附帶事業, 港船業及附帶事業 安東縣、奉天、長春、哈爾濱 運送業、 保険並に 船

廖

一十銭開放が一十銭開放が一十銭



常

設はいた。

一貫軍:

一三腰 合延定

計期株式

品取 目 扱

、料ン

式株 R 表 11014

連

害社大

美1111111111

其職其小滿洲食物に野神を大きない。

の事情

樺太長官更迭

調查團

京 からいっといっち。日といった。そこで友情に厚い内でして、偉大なる人がは、何さいの無後なを能るため、外称後の養養などして、偉大なる人がは、何さいの最後な能るため、外称後の養養などして、健大なる人がは、何さいの最後な能るため、外称後の養養などの、大郎族であらう。われくくが五十一段であった。そこで友情に厚い内であるがあり、大郎族であらう。われくくが五十一段後ないに、一般であった。そこで友情に厚い内であった。

電の人で、熊本人特有の雕像 ふが、驚時から内田伯は沈野

さ一様に鬱微館に居つた。かけて、一ヶ年ばかり、わ

かけて、一ケギズかり、つつりへめつた明治十年ごろから十一年に

機能なべからず、文章のがは同郷に大人の風があり、銀橋雷有は既に大人の風があり、銀橋雷蘇峰君と同級になつた

かあり、こかも何さカーとので、終來ある事を思はせたので、必ある。自分は内田君より年上であり、こから何さカーので、後に一年飛

○ 1十年ころ陸奥公使に顕行して次 ・ 1十年ころ陸奥公使に顕行して次 ・ 2十年ころ陸奥公使に顕行して次 ・ 2十年ころを東向が ・ 2十年ころとの ・ 2十年に ・ 3十年に 3十年に

東京五日發」地方長官會議の日

八日より

内田總裁

隠れたる一面

少年であった。丁度、西南駿争の 語や數學を勉強してゐた和鍵の美 語や數學を勉強してゐた和鍵の美

内田伯の學生時代

地方長官會議

RTE 影響できょうない。 東京五日衆』内田滿銀線級に明一無色な

- に依り起用されるに至ったもので

療験首相水井祝樹の協議

報

依願被免南滿洲鐵道株式會口總裁

淅洲额道林式食計總裁

準備出來たら

承認は速かに

着京した内田伯語る

久保田製脫所

# 重要地に常備駐屯軍 令部長春

# 廳含その他かり 一、朝鮮 昭和五年國勢調會記念一、朝鮮 昭和五年國勢調會記念一、 入事

### けふ内田伯 外相親任式擧行 滿鐵總裁の辭表聽許

の解表を聽許される『東京五三巻』五日上京した内田伯は六日午前中首相と會見正式 外相就「東京五三巻』五日上京した内田伯は六日午前中首相と會見正式 外相就

任外務大臣 從二位熙一等伯爵 内

外務大臣子爵內閣總理大臣兼 齋

田 日の閣議で大陸十七日召集十八日取は次回閣議で決定の答なるが五 より六日間に内定した

五日定例閣議



外ランチ外科)
多く監査及戦管處理に就き的勢くの離問が譲想されてゐる(寫真は多く監査及戦管處理に就き的勢くの離問が譲想されてゐる(寫真は

すの ら大學を經て、外交官試補さなつま。 け、株権助男も多分同期ではない り、株権助男も多分同期ではない がっ 選ぶっ の また 世友の総木 脚左世君なごがある。 かっ 選ぶっ の ○一内田伯は、中途で一島が本 中には既に故人さなつた者もある 職所で社会に長けてある。いろれっ Q .... 71 るか。中の様であった。

威廉有さ程とは親友でもあり、抗 ・ 一土倉氏も愛媛の耀定めに、 ・ 一・土倉氏も愛媛の耀定めに、 ・ 一・土倉氏も愛媛の耀定めに、 ・ 一・土倉氏も愛媛の耀定めに、 るこさ、能つてるたさころへ、同 る。滿鐘觀

しいイコムミショナーを任命するは形は護歩なるも實質的著は従來支那政府の命に服せで勝手な政治を行って來た然るに今後支那が滿洲を自

を任命するは形は譲歩なる

がる支那政権の復活は民族自決の精神を

認が阻止せんでするら満洲問題の最終解決は満洲國を承認先方に有利となる

伯のローマンス

五ヶ國妥協案非難 グラン 戰債賠償帳消を力說

聯朝の程垣滿次郎君、無論様談すの申込をしたのがシャム公使で新 ろが、イの一番に来婚

調査團の見解は

絕對に反對

電東京五日後 | 純蝦共販賞社いよ | さになつてゐたが今回昭和製鋼所 | 大記く設立されるに決定社長は | 前奥務副島干八氏が親低に内定し | 第かず場務は浦鰕より入社することを 治下に置き日本の権益を確保せしむ海洲國を支那自治領とし支那政府任命のハイコムミショナーの統府の希望せる海洲自治家に傾きつくわること明確さなったが同窓は

、満洲貝學を無視し満洲民の嫌いふにあり支那政府はこれな以て一大

東海關接收完了 反滿洲國關員は全部出勤せず

完全に満洲側で執務

復聞松原帯郷に對し同様依頼し押縄したのでタルボツト氏は滿 移しつゝあり四日採用の障時配目 に満洲國源蘭吏のみさなり日本人 に満洲國源蘭吏のみさなり日本人 に満洲國源蘭吏のみさなり日本人

東京五日登』高橋蔵相は数日來下洞惑化し五日の隙議と対して昨日の間の加減窓かりした押して昨日の時では、東京五日登』高橋蔵相は数日來 高橋藏相靜養

憲兵分隊長陸軍憲兵大尉松 奉天

銑鐵共販會社

專務は副島千八氏

夫

雄 日北平な出験九日天津より天津丸 で帯監郷田上海へ赴任に決した 矢野代理公使

欧意見は次の如く 悪的なること明

岸本 正雄

置志

滿洲國

承認や

調査團は阻止

**於配者 調查團渡日目的** 

は第三者の容喙す

満洲の差押へで 關稅收入不足す メーツ總稅務司聲明

は機器も近く脚総たる魔器に出る 寄せて来た、これがため満洲國副 寄せて来た、これがため満洲國副 の所はア以下登嗣歌にあて採欠戦 首相四相協議

下島の四根は正午より首相官邸 東京五日餐』山本、後藤、三

ム攝政殿下

だ一切の責任は支那側に在るの

在洪 モツと暢氣に M 日本 よ

持久戦の 指令來 滿洲國側激昂

### ○行詰り打開の途(青葉) ○使用人の旗擧げ準備(i聲襲) 本就職法の新プー ・ 月給取はどうして自分の持ち家な・ 上活安定の新プー ・ 月給取はどうして自分の持ち家な・ 上げりま職できる押切りま職できる押切りま職できる押切りま職の プー

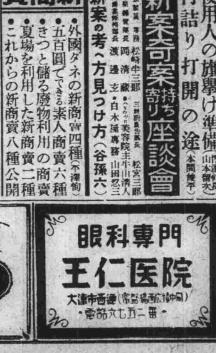
長も之に参加し種々討議するさい。

止するか **電話八二五語** 三割三(西広場で)









佐つて配祭して此方に本なが多く出来る様にしたい

見本市參加者歡迎」

日滿經濟座談會。

在滿邦人への希望

この會見な終へた八田滿田籔の配報福岡縣會嗣長

正常なりさ云ふこと

本書籍には、 本目拓相には、 成可く早く解決せようの話しが 成可く早く解決せようの話しが かつたので目下本社の意同な趣いてあるから回答あり次第速か に問題な解決するここに努むる に問題な解決するここに努むる に対地二千四十萬期無順百八十 五萬嶼で右點量の五割に相當する分だけ本年度内に需要が減る

發行條件に不滿 

銀行團ご滿鐵計債

協議會議行團

す しない處から銀行酬は四ケ年を記 り結婚無観、池田三井、郵田三菱 を通去 生態酸のものは高級呼殺能の慢適 を贈き高級端より八田歌鐵鉄首縣 ておったな間に除り大きな開きが出来たるは五年、六 前十時中より丸の内蜒戯に協議會 我が大きな開きが出来たるは五年、六 前十時中より丸の内蜒戯に協議會 我が大きな開きが出来たるは五年、六 前十時中より丸の内蜒戯に協議會 我が大きな開きが出来たるは五年、六 前十時中より丸の内蜒戯に協議會 我が大きな関きが出来たるは五年、六 前十時中より丸の内蜒戯に協議會 我が大きな関きが出来たるは五年、六 前十時中より丸の内蜒戯に協議會 我が大きない處から銀行戦には、東京五日餐 浦銀では過般来新 今日 

イ頂けば裏だ結構ださ思って居ります、も少し裏門雑賞な養婆 すます、も少し裏門雑賞な養婆 感じが起ります、もつさ変る方に流行選れの控物電場で言ったに流行選れの控物電場で言った 理由だらうで思ひます、内地か満洲に於ける蘭寶の簽達しない は割合に統一されて居るやうに

と云ふものを御存じない、之がにある方は繰りに内地の離二気 を見て大阪蛇に東京において家として大阪蛇に東京において家とて行きたいさ思つてあまず、窓ではないから見て大阪蛇に東京において家となどのでは、一番では地域であるようと、一番があります、一番の満洲においても取ります。 たまっとのが違って居ります、一番類があります、一部類があります、一部類があります、一部類があります。

知氏 輸入組合さ言ふものは残 が動いし一丸されて応るさの 総が臓附けられて応むので内地 念が臓附けられて応むので内地 念が臓がけられて応むので内地 たって居ます、大阪の融入ない様に 本つて居ます、大阪の融入さし 下ので居ます、大阪の融入さし ながあるない。 を向こかして満洲の融入 であります、色々な資料其他に であります、色々な資料其他に

で融成計に大阪の融入が和にボリ は続りに大阪の融入が和にボリ は続りに大阪の融入が和にボリ は続りに大阪の融入が和にボリ は続りに大阪の融入が和にボリ は続りに大阪の融入が和にボリ を記います、事題後の諸洲 あるさ思います、事題後の諸洲 あるさ思います、事題後の諸洲 で融成計に関係した金融機関がない 事に原成して居るさ思います。 事に原成して居るさ思います。 事に原成して居るさ思います。 事に原成して居るさ思います。 事に原成して居るさ思います。 事に原成して居るさ思います。 事に原成して居るさ思います。 事に原成して居るさ思います。 事に原成して居るさ思います。 事に原成して居るさ思います。

りません、此方の在住野人も数 りません、此方の在住野人も数 りません、此方の在住野人も数 より流洲に送る物質は全種の四本の智慧は統律から見たら日本

大いに強する處があらうさ思ひたいに強する處があらうさ思ひます、而して無駄な勢力を除き 満洲岡の農業階級に多大の効果。 があるさ思ひます

す、此の點に付いては我々御橋 の次に消費さ云ふ事に就いて滿 例の方が内地に來て配究して頂 す、此の點に付いては我々御橋 

事によつて新に川浦宮縣を計画を計画を出れた

的ダンセングを強ふべく記載中で に依ればモスクワ政府は世界市場 無 に依ればモスクワ政府は世界市場 無 場合の大々 ない

時間七時大連縣養殖軍で来逃した前 一直氏は先に清洲國監察院は五川午 ではて日本を勝順中であった金息」が して日本を勝順中であった金息」が が配くなる親にて藤満するのでそのできる。 一様では、大きに清洲のいかできる。 一様では、大きに清州のいかできる。 一様では、大きに清州のいかできる。 一様では、大きに清州のいかできる。 である。 一様でかかなる。 であった金息」ができる。 である。 できる。 漢氏來連

大投賣を計畫

山本洋行 ります を食

番牌、たばた画 一三回使《ば全滅する 一類五十

連續前層話五一一一番《本店集 恭 口 座 大 連 五 五 番 人澳市 濱 速川螺話五七九〇 學校簽雪

和◎學校だより

徳英國の

尉(戲腳參謀次長副官)

五日廿時着列車

リットン卵

社 .

說

● 単は、原となりできるで変す。 を始って神迹の仏民は炎暑中自然

の聲明書

・る國際聯盟が、小國代のである。汉調査廟のに別じて注意ル象へ

を正解せよ 使命の真義

**角止警察署**を設

廣汎な權限と獨立性を備へて

せう、大全急その設備をして下 なっ、大全急その設備をして下

は御迷惑なこさゝ從來から種々

◆幸びに若し一片の同様ありさせ

煙を可及能廣範層に設務せらむば今の煙突をウンさ高くして燃

も明けたものなら忽ち室内は燃 かり といっているが、 さいばならの苦いているが、 さいば 実 がの とない これば 大 さいば 大 でいばならればなられば ない これば ない これば

江口氏が釆配を振る

ルビンを統轄

たの細胞数を悟つてぬるが 在百萬 か明出ない、俳し結膜満り確定も を明出ない、俳し結膜満り確定も を明出ない、俳し結膜満り確定も

那部果會社の獨占檢問題に關し
基強社會課長 市の補償せんごする北支那音果會社の獨占権は大
並及び附近指定地に於ける墨灣
述及が附近指定地に於ける墨灣
バナ、輸入を指すもので原来
バナ、輸入を指すもので原る
のは間違びである

得す驚地にも でその取締な でもながらそ

五品理事長無効問題について取

真崎零謀次長

豆强

送炭制限分擔に

滿立協定 本年限り廢棄か

満鐵り客でない.

單價協定も纒める要あり

第六回委員會

は、小川市長の神足説明ありて統論の後、い川市長の神足説明ありて統論の後、

を なるのでこ

中の取締は?

部當局の

甚だ

關東州管下と

滿鐵附屬地以例外

資本逃避防止法發布につき

法の疑義を

以(開東県海務局長)赴の同上舗連

替銀行に説明

賣爲替は差支な

西山財務部長語る

八田滿鐵副總裁語る

當市保

子達を過信するは間違ひの

503

梅雨どきの

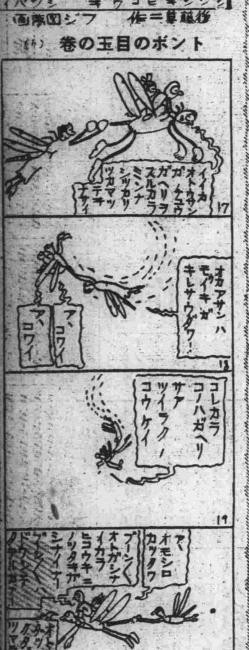
草履の手當

進なお話りなさい、なほ安服七八 (窓の解放)と安純横い療法をに つさめ高繁の談話を控え整養の棺 であるない、なほ安服七八

より嚴重に監督せよ

卷の玉目のボント





士談

になつた後派を落すことだけは同じなった後派を落すことだけは同

フェルト

たらさにかく、中には乗のために

防ぐには出来るだけカ

食べますで動脈硬化を防ぐことを振るからです、またこの海草

なごられる人もあるなご非常に強いないのになりますこ、かぶれて、 門家になり、命

こ りません、赤ん坊が胎内に居ます

なり、実験が抜けたり、赤くなっ 一様にしなり、見つ脈膀胱化たり、皮膚はやつれるさいつた駅 たくさん食べさせて下さい、自然になり、皮膚はやつれるさいつた駅 たくさん食べさせて下さい、自然になり自然、ませい

お母さんもお子達も 澤山海草類を召上れ

はの取締には空局も質に手を焼いてある積響です、たくでさへ不良の取締には空局も質に手を焼いたなさる若い婦人がは除程注意を なんであますから、深水浴さんであますから、深水浴さんであますから、深水浴さんであますがありこんであますから、深水浴さんであますから、深水浴さんであますがありませんが

目然の染髪法

が、「炭酸グアヤコールー・○耳、

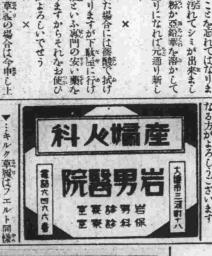
でも 整智部形式〇・二瓦、エピオス三 で後 腰用下さい、若し微熱があれば脚、 を機 服用下さい、若し微熱があれば脚。 もの ちれた方が安全です 沃度、カルシコームな多量に含むい さです、わかめ版布、ひちきさい った様な演草は(乾物でもよい) 重曹二・○瓦、オスゲン○・五瓦

く、來る滿洲の梅雨駒を整へその手入れの概略をお話し帳をあたら高 優なものか驚なし にしてしまひま す、でそろさあたら高 優な しのか驚なし にしてしまひま す、でそろ

高價な物も臺なしに

これを怠るごあたら

▼…先づフエルト草胸ですがことが続ても日向でも溶棒ですから充分といいが濡れた場合には塞を返して日が



含めた自由な題材をお撮り下さい作品は、健康・可憐・母性愛等の意

未辞表創作に限ります

社會式株乳煉永森

₩000

丸岡糸店

アイミビク

きぬ糸

きぬ小町

ミシン糸











洋 伸跳へ部とレデー 質ひょい店・プ 丁子屋洋服店 常に最新流行品豐富 服は ユルヤカに における失業婦人の新嫁前に選しておける失業に関連られて益々不況を深め大勢に引着られて益々不況を深め を整た教人の前に曝すやうな婦人 は民に自分から誘惑を据いてゐる やうなものです、もつさも適當な 保護者の嚴重な監督の下に海水浴 に出かけるのであればほさんざ命 す、糖に多に餌を合はせてゐるう

### 時さしては息姉れのする様な際でもひかが歌唳が出て嬢が切れて 氣管支力タ 痰が切れず時に息切れ ルを患つて すが適當な家庭療法さ良薬をおが出て懐んでゐる者でございま 知らせ下さいませ(鞍山心配女)

落 森縣**科** 

電画医院

に努め高聲の談話を控る 大氣療法と安静横臥療法

ツリ水膨 火傷の頭にポ

が唯木膨れが出来る程度でしたら 火傷のまはりの毛たひろく出来る だけ短く切つてアルコールで影響 だけ短く切ってアルコールで影響 一回づい貼りかへるのですが常家一回づい貼りかれて電影が書か稿に延らたも

はごういふ性質の火傷 唐澤準古

**局新洋行** 

内科專門

櫻井内科醫院

電話八二五九番

3

東豊洋行·電話三二三九

雨覆·日覆製作販売 語加賀野六番地

町物戸最接本目市京東 社會名合置玉 元更要 書二七末東等級

後

一時。倦怠

活用の時



ろしいでせうが(大連

を塗布 硼酸軟膏





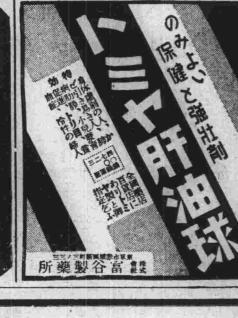
を発をあまり信用してする事は間の 変いのもさです、こさに果な間の 対象の割合に

こさいふ節り

一緒に彼の演覧を

なな水浴やキャムブ





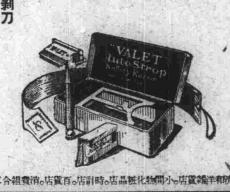












便販でに合組費消。店賃百。店計時。店品粧化物間小。店賃箱羊和流一の所る到高全

高麗門驛を

滿洲國政府

家庭の上水使用量が激増したの、本年もいよくな原文学に入り

米和義の店員王九重が四日朝居出

營口に

舊市街の支那宅に侵入

客馬車襲はる

で三回にわたり電話線の切断器取

水道擴張工事を施行中である

日

治天皇」の五柱を祭祀する由内定

水に惱む新義州

水飢饉に陷るか防ぐ

毎日九時間の大斷水

『薩鷹』 関東廳東京出張所内に設置された滿洲神社建設素養 ・ 電影を所より四日派山派廳市長院の書館に依れば過日監修された盃東都知名主座談會の結果、祭神さしては本宮たる新市 での記録が近には「大児賞命」「少彦名命」又別宮たる新市 での記録が近には「大児賞命」「少彦名命」又別宮たる新市 での記録が近には「天照息太神宮」「大幡三桂日女神」「明

本宮、別宮で五柱

満洲神社の

## 國民高等學校の加藤貫次氏が 青年二百を引具渡滿

【春天】滿洲秋民の其體化に成党。 を難れつ、ある接勢省では内地農 が地の事態を調査した後大規模な 移民に基立つて移民の環境、農 前提さして丁抹式による試験報作 に関民高等學校を經營し農村子菜 に関民高等學校を經營し農村子菜 に関民高等學校を經營し農村子菜 によって加藤氏は盛力し質地移民 というなが同氏の熱理 によって加藤氏は盛力と によるが同氏の熱理 によって加藤氏は盛力と になるが同氏の熱理 によって加藤氏は盛力と になるが同氏の熱理 になってあるが になってあるが になってあるが になっている。 には、 であるさ

撫順襲擊計畫 營口水電

の警舎へ入つた

関は目下線墻に集中警戒中である に武力を以て直に目的を貫徹すべし機食二百石を提供せよ然らざれ 此の値下は目下低能し、のの値では目下低能がはない。 

吉林省十二縣 婦人状院から」 お母アさん

【長春】吉林省公襲警務殿の調査によるご全行四十二縣(内一腔治療。 (関連、 (東本) で、 (東本) で の十二縣は反吉林軍の地盤さなつ 反吉軍地盤に 

州外軍敗る

先生その後ごうしてぬらつしやいますか又學級の皆様もごうしていらつしやいますかる御安心下さい、先生には色々と御世話をうけてお話しもなさずに居りません、朝は五時から起き夜は一十一時頃となるのですからごう

な酌婦の捜査願 萬引男捕は

事王殿有方見智工王連賞(『)に三【撫順』市内が安大街美華洋服店 虎疫豫 口に使入せる 影弦に難して衛生 た一名の機械者な た一名の機械者な

野球庭球戦に 山 きしはらぎま

ラッグの梅毒薬の主奏は

シュークリー

別製ベビーシュークリ

態の目的を達するので

自動車行人を轢く

金飾し二回戦にて激の大き二日大花橋に於て第一

▲衞颜中將(前 沿線 門展 四日來本 往來 ずき許を竇販に店藥の他

奉天春日町 鞍山南三條町 速市越後町

有田ドラッグ専賣所 安東縣四番通 長春東一條通 四平街益盛路 哈爾賓傳家甸

近江蚊帳荷揃 薄物新柄入荷 近江屋吳服店 小學精降服一號より六 兒服地種々 號兒供服戲 製品 新型

『墨天』無聊に善む夏の一日を構 「墨天』無聊に善む夏の一日を構 一では特に便宜を興へることにな では特に便宜を興へることにな では特に便宜を興へることにな では特に便宜を興へることにな では特に便宜を興へることにな 滿洲國視察員

調查

機構のものやゴミの横な 全である。素人で練嗣を か便をコップに採って

り、暖が止り、コツブに

▲女學生用刊制サージ

は興緊の講願に對い

佐の一行來看、 淀艦長

3 拓務省書 て警日より来春 課長富田健治、

員更迭 附吉林東洋病院長學博士無腰源次郎

百圓 英米 獨佛醫科大學病院 **禁** 

放に二期二期の重新も本郷の服 数に二期二期の重新も本郷の服 数に二期二期の重新も本郷の服 では、完全に属毒剤化して全 大が増工量がばータを亡すのみな らず無は子孫に達像し一来を被 がするに至る。一日も早く本歌を 前として推奨してある 帯として推奨してある権事の根本 の根本 是非弊食堂を御利用下さ 如何様にも御相談申上ます 萬般の設備整ひ殊に舞臺裝置品取揃 旅願敦賀町

〇五番

阿波園共同社大連支は一門波園共同社大連支は一部の一次園共同社大連大連大連大連大連大連大連大連大連大連大連大連大連大連大連大連大連大車大車大車大車大車大車大車大車大車大車大車大車大車大車大車大車大車大車

電話六一一七・六一二八電話六一一七・六一二八電話六一間物連終取扱致候 大連市加賀町三〇 松浦汽船株式會社 宇品着七月十五日午後五時門 品着七月十日午前五時門 品着七月六日午前五時字品:着七月六日午前五時字品:着七月六日午前五時

■阿波共同汽船

● 三角長崎唐神(昭廣丸 七月九代理店(大連市須勝町) 代理店(大連市須勝町)

北九州商船出机

電話國五二六五。四六八一 電話七二七五。七八六八 電話七二七五。七八六八

の大連汽船出帆

東城所 九 二 商 本 東 城 所 九 二 商 本 東 城 所 九 二 商 本

第二十十一下內閣會社 近海縣船株式會社大連代理店 朝鮮縣船株式會社大連代理店 明新縣株式會社大連代理店

可朝鲜郵船

大阪経済行(液路丸 七月十二日 大阪経済行(液路丸 七月十二日 大阪経済行(液路丸 七月十二日 大阪経済行(株) 1 大阪経済行(株) 1 大阪経済 1 大

▲中學制服指降小倉服(弊店別仕立) 本月より値下げ

会 店服臭やすびゑ

▲吳服一切潤澤若荷

今 治 直 行名古屋、横濱行名古屋、横濱行 | 黄柳丸 | 七月十七日 | 武昌丸 | 七月十七日 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000

に汽車賃割引

へられてゐる

りも頗る好評な場で思

重砲兵隊

旅順に凱旋

三十人以上は五割引に勉強するさ

長春に於る

だまされるな

八便檢查

不の講願につき決定

には「かさ無」産業のない者はない」と云よい識がある。大概の人が、と云よい識がある。大概の人 水病と體書s併赀症 春の併發を知らずに 居るから、

商會の被害寒は職産寒が配職してに、諸秦を除き、完全に治療せしに、諸秦を除き、完全に治療せし

一學兩得の楽である。商會の楽が常然である。商會の楽である。商會の楽

化理合の濟經さ生衛

番〇八二電 所造製野岡 順旅

10日清汽船財

代 上 理

山羊の乳

大連市山吹町10六 大連市山吹町10六 大連市山吹町10六 大連 町 山羊 牧場

大相撲 萬麻に負けたのは不正常レーあったがその前十レースで武

電目は職物が二千二百七枚、馬寮三 先づ本季難馬の最大文句所だつた

行、蓋平にて書

高高 郷病んり 八日分

合

進物 戦機の 返禮品 変全エヤーコンロ 大好

大好評 賣出中

が揃ひまし

つまで無つても治らない。 を治らない、精楽は影響を影を懸 人一すことになる。

國際運輸機工營業課

電力料値下 の観点な思慮祭を行ふこと、なつ を関係を安置して東西力士が土俵人 を関係を安置して東西力士が土俵人 選購保管が配を販売が、これに先 でち同級會検敷部長波麻託法氏は でち同級會検敷部長波麻託法氏は でち同級會検敷部長波麻託法氏は では、これに先 は軍隊及び警察官を慰問のためス

令秋迄に建築

なほ大相撲は二日間でも

者に何よりの榮養料配達的

■其關荷技所(大連山縣道) 大阪商船株式大連支店

込で殿軍取調中である

大學醫科大學病院

安價分讓

對東京俱樂部庭球戰

<del>相毒</del>銨驅毒療法 ヨコネ、カンソは切らずに

御婚禮性散送迎御宴會には

縣城を占領され去る六月以來通信 た五常、珠河の陳縣は興戦の為めた五常、珠河の陳縣は興戦の為め ものか同地よりは本年に入りい

リの是徳一、発金(さだけでしかりの是徳一、発金(さだけでしかませいで、ユリが六歳のが、ある人の仲介で恣質騒の顧田類へ養女人の仲介で恣質騒の顧田類へ養女に驚けれて以来去る昭和五年熱田に就て一度は親や兄歌に顧響した。

母さも或事様で生別れてなり流れ一切後は全く消息が絶えその後輩父一日 

防注射 於ける し、ヨコネを切らずに海気を職はしカンソを ででする 語作用を起さず、血液や 能内 を記さず、血液や 能内 ので、しかも

電話三

北京 「東西」三日午前一時代歌館市館 一種なるに至り各部機長もその所で、本種道の上現大洋三十元安全十数 月曜日の一旦さら前とて午前十時で、市内のいたるこころに戦の潜人を人 管事務に追ばれついあるので之で、市内のいたるこころに戦の潜人を人 とり開催することに繋更されたのが、第一回が四日召集されたが能分し、市内のいたるこころに戦の潜人を 第一回が四日召集されたが能分し、市内のいたるこころに戦の潜人を 第一回が四日召集されたが能分し、 「市内のいたるこころに戦の潜人を 関一回が四日召集されたが能分し、 「市内のいたるこころに戦の潜人を 関一回が四日召集されたが能分し、 「大阪神路」 「大 金品强奪人質を拉去

回戦

少女使節の

部は三日大連南に三日大連南大地南の選手は風間大地南

こも完全と

夜店で即賣 生徒の作品を に残った際」度少年相撲を見物の歌手が三日夜八時中頃平安院場に出て左上を一日で大時中頃平安院場に出て左上の一日動車が 膜里群仙寺館総占和(wo)を映き館 ためその道路を横切らんさした年

> 有田ドニ 「有田 音松 鑑製」 「有田 音松 鑑製」

洋服附屬品並和類一式

旅順市乃木町三丁目

山洋

Ξ

=

いほちきれちちろう、たつこち出血ち痛有名なる専門家侍のみくすりおんないちにはせぬ

十四二

大森標地が事物所領や部に放ては 一般に対して連れ無く康助 が動を施行し本日は正午送大平山 一部が、居住日浦人に難行正午よ の日本人に の日本人に を使ける。 の日本人に を使ける。 の日本人に を使ける。 の日本人に の日本、 の日本 の日本 の日本、 の日本、 の日本、 の日本、 の日本、 の日本 の日本 の日本 の日本 の日本 の日本 虎疫豫防注射 石

魔婦し間質する事となった と本式説その他の乳酸説を夜虚になれての試みとして壁徒の整像になるまでは今年初

満洲代理店

近~滿洲國民政部

の総派が目前で極影戦前なら能してなった、この中央総派院は寛風者 大體左の如き機構の下に統轄され

関東端のあづまやの丸木に臓縄を

露人の縊死

の際立な企士と目下この具態能強 春」満州國内の失業者、行路

備隊分配隊では、直に活動を開始 に関電話が不通さなつたので、守 では、直に活動を開始 がいまして私家子倫明楽問の開東職家 用電話線第百二十八號電社より第 用電話線第百二十八號電社より第 中央救濟院を設立

電話線切斷

眞の平和境建設に





生徒募集縣交換網級與 好評ある



九三三年型驚異的優秀品

(規則青麥郵券二錢) 審話四三



號 二 十 百 四 千 九 第

(日曜水)

日沙州

浦葛

日六月七年七和昭



**尾形** 電話セセセ六 道尿·胱膀·臟腎 毒梅·病淋·病屬皮 病黑尿沙人婦



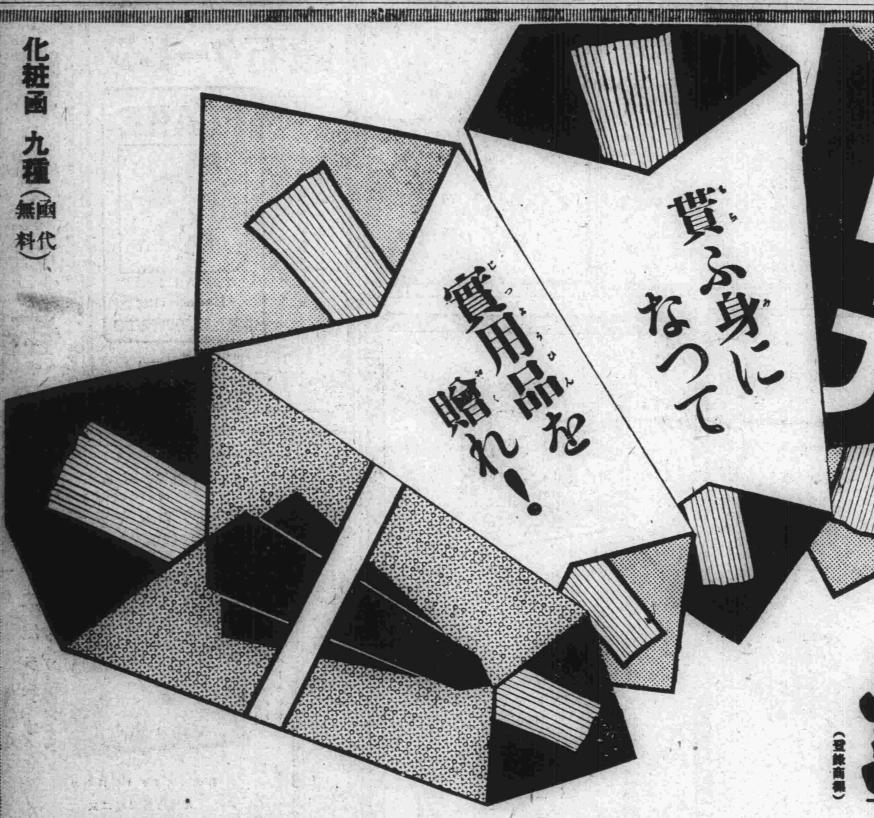












御好恰の進物値段が手頃で

入凾粧化

第0時

店 商 木 鈴 館本業の味 建用御省内宮

(E)

時出しは我吉岡騎兵庫の追撃を恐 慶城脱出 我軍榆樹駐屯

一はずである【奉天電話】

先づ民衆の

邪教迷信を打破

大谷尊由師の視察談

長距離飛行

四教、喇叭教の程度が適應して四教、喇叭教の程度が適應して

ものから紅卍字、大 佛教、キリスト教の 神教、キリスト教の

便衣隊潜入を 嚴重に警戒 日滿要人暗殺を圖る

の歌ぶ軍便衣御支移養演は使一某所に潜入も日満要人の暗経、資配配司会部への通報によるさ級。 省城電江門外省公安第五分局管内正常吉興より長春駐在吉林螺備隊 政府各機關な調査すべく、種資源では既報の所五日吉林繁備隊 政府各機關な調査すべく、種資源で良密派の便衣除長張譽鉛速油 關を内償中の所更に長後、吉林の学良密派の便衣除長張譽鉛速油 關を内償中の所更に長後、吉林の

馬占山は

がに止まつて同方面の議画に置る 職性もめれる後三日夜ハルビンに

古校、「ハルビン特電五日整」元成吉草 た紅槍舎、大乃舎は極くその那な 脱する の巣筋であつた 製料、高力帽、新 悟って織く形象に向けてある の巣筋であれた 所によれば戦性などの大人 (1) 中華の作め脱る撮影、武数を受けた 地方民が各部家領に自智殿を組織 して物質の有力部隊が同方値を捨て、 東徳の原歴は萬貴山事件なりさの 大会 できれた所によれば戦击後、京戦 中塾の原歴は萬貴山事件なりさの 大会 できれた所によれば戦击後、京戦 中塾の原歴は萬貴山事件なりさの 大会 できれた所によれば戦击後、京戦 中塾の原歴は萬貴山事件なりさの 大会 できれた所によれば戦击後、京戦 中塾の原歴は萬貴山事件なりさの 大会 (1) 中華ので被等自智殿の第一大会 (2) 中央 (2) 中央 (3) 中央 (4) 中

京城府會議に秋山督氏外二十五名 談合事件送局

理會館の

表者留置さる

詐欺の容疑濃厚で

なに大連會館はさきにダンスホールの際地で更生の道を関係者によれてもたが遠にホールの際地で更生の道を関係者によれてもたが遠にホールを表しいました。 おものさ 見られ 取職への進長は注

目されてゐる

馬車ご自動車

香地で悪比須町五十四時地の三七十番地で、栗ヶ郎四丁目卅五七十番地で、栗ヶ郎四丁目卅五大さは一斉田茂青」が大正通り

# 世界一週飛行家

エーギョーが が過れるニューファンドランドの が過れるニューファンドランドの コーダレースに配った | ニューローク数|| 六日間で世界 | 佐務を果し五日午前八時四十分京 | ニューローク数|| 六日間で世界 | 都に向った鞭撻には各小學校生徒 | 和に向った鞭撻には各小學校生徒 | 和に向った鞭撻には各小學校生徒 五日朝紐育出發

時代取にはサンフランシスコ港外にはサンフランシスコ港外にはサンフランシスコ港外に

十九番地先で標準治の挽く前馬車五日午前八時十分ごろ市内西通百 者とはういふ人をが立候補した 部武雄等さ云ふ同姓異名が二人 部武雄等さ云ふ同姓異名が二人

幕村生活豫約募集

山口師範に

滿洲日報計事業部電話六三四八番

た京城地方法院機事局に送致した一般戦い来の窓局者は戦に七十五名

日午後八時から本社職堂に於て快が子人會その他の配めによって六次の下人會その他の配めによって六次下を発した。

路の態態を埋望するの総り土地及 でこの短人動物でつてゐるが其後沿道の住民中核道 核工事には力めて カナダ軍参加の き多数のルシベン

ることになった、されば天

馬軍總攻擊

丁超要職任命

に決定した**【奉天電話】** 學良の直接指揮な受けし

但し學良から

避難鮮人救濟

きは日本軍への経験無抵抗な難つ されたやうで現に新旬自磐駿の処理 されたやうで現に新旬自磐駿の処理

空陸兩軍相呼應して

王徳林な響安響備い会に伝命して一日の行政會議に放て丁超を吉林、一日の行政會議に放て丁超を吉林、書記職代理に会社を東北激励軍職・計会に、選出海を殺靖警備司会にで

より変天の動動網票の教育かなし、者教養事業に努力してゐるが四日、清洲國協和會は過較來北漢の書館

てゐる【奉天電話】

撫順野球部

近~來征

滿倶軍と對戦

鶏賣りに變装

反軍を討つ

賓縣一帯の自警團

総長安東に於て関軍を 一次であらう、なほ臨時會級物は八 を の野殿さしてファンな常程せしむ を の野殿さしてファンな常程せしむ を の野殿さしてファンな常程せしむ を の野殿さしてファンな常程せしむ を の野殿さしてファンな常程せしむ を の野殿さしてファンな常程せしむ を の野殿さしてファンな常程せしむ

展布職より演覧パスにより旅大道路を得けて流道の職が高揚である。ことは州内第一の健康地であり風光明層の影勝地である、バス終賦より終一丁にして養する、ことは州内第一の健康地であり風光明層の影勝地である、バス終賦より終一丁にして養する、ことは州内第一の健康地であり風光明層の影勝地である、バス終賦より終一丁にして小平脇に破黙荷職より演覧パスにより旅大道路を得けて流道の職めも残かに働か二十分にして小平脇に破黙荷職より演覧パスにより旅大道路を得けて流道の職めも残かに働か二十分にして小平脇に破黙荷職より演覧パスにより旅大道路を

添ひ山近きところ

道路も改善

·聯·滿日天幕村

日本勇士の 遊就館に献納し 下略求刑殘部八 保存 一三名、缺席六

佐野公判廷で を切る

東京四日最上メンクトバー日本 施教館に一般総に活動名字の販力ナダ軍に参 は本人六十七名の示様を派気に記 たるで、同協会ではこれな情国検 たので、同協会ではこれな情国検 に記し来り、 に記し来り、 に記しまする事になった。 に記しまり、 に記しまする事になった。 に記しまする事になった。 に記しまする事になった。 に記しまする事になった。 に記しまする事になった。 に記しまする事になった。 に記しまする事になった。 に記しまする事になった。 に記しまする事になった。 た常びてる

極大人警戒な殿軍にしてゐるが行り脱衣場売しの出演せんさする指

淋病消温に宇留神湯

界各國酒類

食

料品品

日本橋東馬

得な切った。 で連らの最神に代支に であたので連らの最神に代支に であたので連らの最神に表す。

共產黨公判

午後の求刑 佐野は無期

**産業事業の概事** は十月 る筈である

あるな通行人が發見し直

一、キリンビール

大瓶一本

一錢七厘

空瓶買

ひます

一、キリンビール

小瓶一本

一錢二厘

舊市内に限り御通知次第何本でも右値段で頂戴に上り

大連市吉野町一丁目二番地

商

話四〇五五番

アカシャの枝にしごきなりて終

山林で縊死

中の求利は被告九十六名(中鉄席版・東京五日製)共産黨公判は午前

三田村は死刑



所深出致十二時殿

軟式野球豫選

主將會議







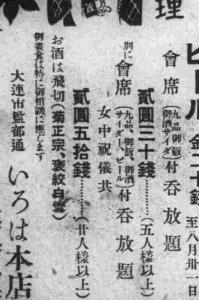












間所

小平島浦日海水浴場隣接地帶 七月十日より一週間を一属限さして貸與す 機績申込も差支なし) 機械をして貸與す 但し

ロシア古典劇

今晚本計講堂

金福鐵道工事

檣頭の信號は正しく 「醫師の來診を乞ふ」である

柳は定敷までに参集せられたしこ 中倉館に燃て完整倉庫を開き敷日 東倉館に燃て完整倉庫を開き敷日 御用心一品順機能人會水

X-Inland





日本各地名産

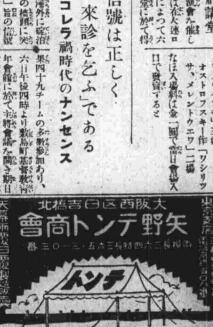
B

各種各様のお好みには

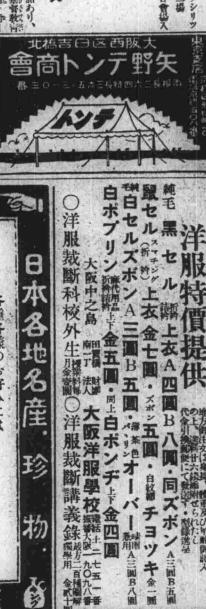
大山通の













語の解説をなすさ







地方側注文は身長、健康及び年齢側北人の上、海岸世六段海側さられたこの上、海岸世六段海側さられたこ

湖 固化粧品本舗

六個入

金九十錢

開いた結果、薔藤穂地、内田伯、一代表に四日政警備處に駆合大會を代表に四日政警備處に駆合大會を

序誌し、外交陽

か観音して徐望してゐる

干リ

# 昇 未 鈴 人行發 治代喜本楊 人輔編 盛 武 棹 本 人馴印 地番一冊町頭公東市連大 社報日洲黃社會式妹 所行發

か忘

會議また會議

オツタワ會議近し

ランス側に合流し

閣議決定人事

七月・世界の諸問題出

と會見

歴史的關係過去において滿蒙は常に擾亂の若であり、東洋平和、世界平和の脅威であった、特來なほ之が繰返さるれば 平和は絵々替びやかされるであらう その要旨左の如し

の大方針を徹底的

右方針貫徹のためには如何なる障碍も 原子排撃す

陸軍

満洲の國防が日本の國防なることは地理的歴史的に明かである 滿洲民族で漢民族は元來別人種で民族的立場から支那の一部で主張す

二點より見て滿洲國上飽迄提携後援して行く外に途なきことを力說し、調査際に政府の輸配たる

即ち之を自治領案、委任統治案等に 歌語は古典に野 持ち出したもので、勿論調者際に正式に提示を強調に締続が厳東においてわが皆局に示した 務當局 れる窓の如きは一瞬の質値なきもので外交外では実程してゐる れた皆傳へられて 之は最近滿洲國の建國基礎着々さして電 そのにも満洲は支那の領

北平四日候 支那政府より

館所響師モット氏の診察によれば 英大使館内で評養中なるが佛大使 『東京五日験』リットン順は本日 が第を感し間臓を割してゐるからへしたここはないが長途の旅行に の意味首相さの會

會見延期か リ卿首相さ 0

國承認

を電請

谷界代表か

上のも一が法であり、職生上の立場でを からしても優等かのが法であり、衛生上の立場でを進めてゐる、唯孝天の処きは 銀織にでもしない限り早然の質を進せたないない意味でその希望上の立場を 13.50 では 13.50 では

そんな物音を、火しも聞えない

た加へ来る職 自意園で交融新雲は市の教與俸給」 はこになった、師ち我園の義務教育 に関する教與俸給費は全國各府縣 に関する教與俸給費は全國各府縣 で記述總統一億五千百萬圓に塗し 本を通じ總統一億五千百萬圓に塗し 本

ツ强硬に主張

背後地道路網と (那街への水道 滿鐵地方部明八年度の事業

二條約の賠償係項は無効なる旨なに最後的解決案中にはヴエルザイに最後的解決案中にはヴエルザイ

ツの支援額は五ケ

五ケ國穀の野穀さして提出せる家

時間で競會した れが野策な協議

議を開きドイツの主張する二十億

フラ

スは拒絶決定

業野康繁香定のため連日會議を開 共實現の必要に追られてゐるもの漸緩地方部では目下略和八年度事 いてゐるが、八年度において是非 行るものご見られてゐるが、この では混雑を表際では混糊背後地の があるのご見られてゐるが、この 求であるため富然經理部の承認をこれは人口の増加に伴ふ必然的要 を求めてゐる、背後地道路線の完

るもので、郷物についてもその一一概後時にその必要に迫られてあ 自分で死ねんだから細論の際に 生活難に基く |連帯の機勢、憂ふべら。

0 で、飛込める手な、握るこ、樹

者、世界師不愿等々。 大連のコ

須養商店

が調

大連行 貨 物に對し 定の一方的

第6代 お自然的の特別のベース用副語等、株氏、南地男戦、左端1 満鐵社宅における丁使節歡迎會

はおさしてない。 南京政府は目下王正廷を南京に招一馬を見る棒機で騰支國交問題は頓する用意ある旨を記明した話で、「たいこ即答を避けたが結局後の出は墜支復交に關し即時突然を開始」したさころ王正廷は陳三日幾等し、人物を派遣するならばソウエート「側全権さして出馬せんここを要望」 ピノフ氏は莫徳黒以外の有力なる の旅の疲れから持病の胃験が起つ「て四日入京と同時に大使館に入り (アウエート政府外交委員長リト【南京四日發】支那剛能報によれ 東支鐵道經營方針 南京政府、 純然たる商業的經營に轉向 職全権さして出馬せんここな要望。 た自邸に揺き魔支後変々迷の支那 た自邸に揺き魔支後変々迷の支那 場か、 「ないでは、 ないでは、 帳消しが唯一無二の世界經濟師 策だ」で言明して會議は認ち慎性 『南京四日後』朱殿解表を提出 交 宋財政部長 近く人件 土正廷を派遣 全権とし -費を削減 形改府は莫徳 野政府は莫徳 露支交 文涉否認 部正式發表 外交部は昨夜「支

て答要人の慰信で催任さ見えた財 理事治環臓道に砂害学院輸氏さ共 た、宋子女が阿片鸛藍により役詰 にハルビンに向け締任の途につい た、宋子女が阿片鸛藍により役詰 た 育費負擔改正 

は困難さされてゐる

艦隊特命檢閱

(本) は (本) 文部省の農村救濟策 「東京五日餐」 瀬重では四日午後で融き 今秋施行の艦隊特命機関を受くるつき 磁減したが接命機関を受くるつき 磁減したが接命機関を受くる 連藩外着の豫定 使は軍事参議官谷口大将に傾付けれり上旬より半ケ月に内定、機関 られる模様である

六日午前七時大

賠償條項の

ででは二重三重の課税で打撃を 大連行貨物に踏 大連行貨物に踏 海開接収に對

重有も一つ滿支人選別機な發明と 整確な場所した、無國粉練地の令息を を確する。 を表して、無國粉練地の令息を を表して、 をまして、 をもて、 をもて、 をもて、 をもて、 をもて、 をもて、 をもて、 をもて、 をもて、 をもて をもて、 をもて、 をもて、 をもて、 をもて をもて、 をもて 三支排貨を自分でやるつもりか。 0 けるのは一體ごつち?

次調查

の割合、世様験慰さ正地側にます。 「手なかしてくれない?」 さ、呼かん験出して、うち、の情がなかっトへ入れて、層な難やがすがでかった人れて、層な難やがす 「握るんぢやないよ」

水をのみながら 「大無は極るれ。二人か、三人な 春井は、ウキスキーをあけて、 悪くなってきたれ」

結核

何馬 青山太繩 三医学博士創製。

滿鐵總裁問題 拓相首相を訪問 堕ちた者ニノニ

メアテンは、女体カアな、さらくさ織つてゐるい、女は、無票と、ニッケルの経さなもつて悩む」 新屋の座さ、観雑な話撃さ、笑ひさ 節屋の中は、電燈の端葉さ、笑ひさ を、人の好意を、そう悪意にさる。 ものとなるなから、進至したまであらいった。 ものはなんがら、進至したまではないないで、まさかい際がはから、変になるとなった。

| 様を許ひ打合せてる處あつた

內田總裁神戶着

まだく一嵐も二嵐も気れな 接触を常に保持するなめに自治領地を常に保持するなめに自治領制の マスによれば大陸左の如くなる模 質読のアヂエンダに関しては米 英帝國特產惠關稅を含む貿易 る問題を含

部総部係と登職さす意業映態に際 は球域打獣の途なきを見極めたか は球域打獣の途なきを見極めたか は球域打獣の途なきを見極めたか 代表機関が設置されることとなら

本高山勝司氏(安東警察署長)事務 「本件捜査のため安東へ出張 ・ 本件捜査のため安東へ出張 ・ 本件捜査のため安東へ出張 ・ 本件捜査のため安東へ出張



(35)

▲川村龍雄氏(大汽常務) 家財

樺太長官 岸本 正雄 氏(治線理事) 五日子



なさいよ。よく、似合ふやしなさいよ。よく、似合ふやし ▲夏の衛生 **令津佛國理學博士發明** ▲ 頭ばかりでなく ▼ニセ物あり是非イマツご御指定を▲ 先が家庭害虫 傳染病の豫防に イマヅ蠅取粉を 使用するに限る を退治し 努めませう けなく全滅 外科的結核治療快用一彩の骨機 防膜腹膜炎ニュモが切かてり多酸 生殖器結核治セシメ共全治軽快 眼科的結核 ニ神物エリト解セラ 肺結核ノ中期は下間ボッチを治野 肺結核ノ初期が強力を発生の大力を 氣管支喘息 高治士九次元此數本 日本國内の成績 り 虫でも 結核 カカガアツテ教師美 他ニョル全略治人〇多

整と接触してゐる素がらしい上歌劇この遊金の躊躇は心影響に換て加へ満金者が蹶々卑えて控釈氣時代に賢込んだ金樹繪相揚の高値さ心景鏡に反比例して山味色の黄金が目にしく昂騰する。ついこの間迄一友金五圓内然してゐたものが最近古

む黄金色

京都人に就て某方面の見る虚により都人に就て某方面の見る虚によりな、状態ます

れに大正十年チ 人官民の記載で 人官民の記載で

人房身で修行一

ムピツ

しさに屋蓋を関入 百九十八名の被告まです。 ヒック選手等ミ層 百九十八名の被告まで野身以下

後の分二階に分れ入廷し氏名監呼

獨立記念

後】今日はアメ

なので午後三

がり安子選手までが此處に集る、 も、動理な受けたが断然すてきこば その頼もしい健院振りに米國人連 がり安子選手までが此處に集る、 告

告に入つたが平田檢事は (当)と平田検事政策で語な以て論

滿鐵陸上選手 朝鮮

九月四日京城で對戦 遠征

海濱聚落は

愈は中止

一殺者激增

日平均六人弱

於て康瀚兒童の練趣並に一般兒 と考々期日も切迫してゐるので 上むなく本年度に限り各原地に 上むなく本年度に限り各原地に 上むなく本年度に限り各原地に 重の増健聚落な質施する。

日被』自殺者の嫉が半年間に一千人を突破した、正確な

半年間に一千人突破

中男子四百三人女子二百九十一人、自殺者の最も多いの

平均五人八分の割で一月から四月迄の總數六百九十四

第三位を示してゐる、觀察な世相はあたら若き吃慘者から二十五歳の間次が十六歳から二十歳、二十六歳か

地方の地ごり地帯は過級の豪雨に『大阪五日發』大阪府中河内郡総

三十間を埋沒

六月中の

昨年より増加

と本年度入港船舶が三百二十九髪 同月に比較するさ何れも増加なぶ。 同月に比較するさ何れも増加なぶ。 

豫防注射が必要

營口

のコレラ對策

「四名を増加してゐる に より船腹を遊ばしておくよりは に な特産積取り船が増加したのこ ・ 満洲発變のため内地より來滿の ・ 満洲発變のため内地より來滿の 船舶數四十六隻、總噸數四萬五千 三百八幅人員において九千百五十

大降雹で 牛豚斃死

商店

電話五八五八

番

飛行家志願者は先丁奉川を見よハガキにて由込茨第東京 日本派 行政行政 利まれ、ガキにて由込茨第事前案内養室 小飛行摩摩校 電響等するにあり◎核外生調信教授あり

三根眼

科

**\*** 

5 御贈答用值頃品大豐富新荷着 絽絽絽明銘モ 丸金羽上 着 帯紗尺布仙尺 御贈 答品 ボ高白格手 イ等麻子 中浴 形衣絣縞形 吳服店 一九九五四 圓三十十十十 錢錢錢錢 青

品會味新 特報
は、へ、からイヤ入製品 審巡 五分が三割ず 八日甲 数 数 変 徳 四 時 計 和 器 利 ト 計 大特價

◎近江洋行夏の大奉仕 

までの失業

満生命線に散った

一計畫案で滿

今曉、關西線

南滿眉繋わが生命織さして邦人の自由活躍の地さなつた、これは一に北浦に鮮日本の勢力は選來南滿に限られ容易に北滿に伸び得なかつたが、今日は北浦も に忠靈塔建立計書

村井中佐らの -勇士銅像

現地には記念確

【東京五日教】大正十年の昔我が | 同歩兵少佐後藤勉以下十男士の網に東京五日教】大正十年の昔我が | 同歩兵少佐後藤勉以下十男士の網

大正十年の遭難地に 事さなつた起工は八月上旬の答約二十里の遺跡現場に建てられる

長春

の怪支那・

作民約十二萬人全部の注。 満級ではコレラが陸路附屬地内に は依然職分の傾向にある つたがコレラの症狀大いに疑けと に海線砂脈地内全住民 がにので直に警院に収容療診な行法 がは、一角のあるため目下腹無検診な行法 が、日のあるため目下腹無検診な行法 が、のでで直に警院に収容検診な行法 が、のでする一端洲國人が ないので直に警院に収容検診な行法 が、ののあるため目下腹無検診な行法 が、ののあるため目下腹無検診な行法 が、ののあるため目下腹無検診な行法 が、ののあるため目下腹を検診な行法 が、ののあるため目下腹を検診な行法 を対して、なほ四 を対して、ないに発行といいでは、 ない、ののあるため目下腹を検診な行法 は、が、ののあるため目下腹を検診な行法 は、が、ののあるため目下腹を検診な行法 を対したが、ないのあるため目下腹を検診な行法 は、ののあるため目下腹を検診な行法 は、ののあるため目下腹を検診な行法 は、ののあるため目下腹を検診な行法 は、ののあるため目下腹を検診な行法 は、ののあるため目下腹を検診な行法 は、ののあるため目下腹を検診な行法 は、ののののでは、ののあるため目下腹を検診な行法 は、ののののののでは、のののののでは、からのののでは、ないのののでは、ないののののでは、ないのののでは、ないのののでは、ないのののでは、ないのののでは、ないののでは、ないののでは、ないのののでは、ないののでは、ないののでは、ないののでは、ないののでは、ないののでは、ないののでは、ないのののでは、ないののでは、ないののでは、ないののでは、ないのでは、ないののでは、ないののでは、ないののでは、ないの

を防ぐため更に營口曜

平安北道で

に 東城四日登1二日午後四時から に 東城四日登1二日午後四時から に 東城四日登1二日午後四時から を出した 電車ご人力車

料を以てコレラの建防活射に順すの大連投入により蔓延の光ある理状。前内播摩町製製器成ではコレラのコ大連投入により蔓延の光ある理状。前大連投入により蔓延の光ある理状。前大連投入により蔓延の光のを開かれて ることになったさ 聖愛醫院注射 海流・印刷物 卸商 

風に聴戦と何事かな秘策してあたが四日未明長春城内を起師削東北

上旬國際職盟調査関一行で同軍し其のごさくさにまざれ込んで入満彼は警察網な晦まさんため劉某の偽名な用い賃は張作業の第六子張館された怪人物は公帰局の峻脱なる取調べに耐え兼れ窓に身許一切

人の假滅につきては疑惑をなった。 一般事態の豪东線拳銃(3 瀬したもので事楽職人 瀬したもので事楽職人

公安局で捕へ

た劉は

張學鉛と判明

正面衝突頁傷

貫情偵察に

一世か

陰謀を抱き潜る

學鉛一味の計畫內容

潜入はそれに伴ふ滿洲國の實際

人を教

共產黨事件

檢事求刑

南南の風(曇)雨模様

1

\*\*\*

殿戒裡に開廷

| 東京五日数|| 第二次日本共産黨 | 東京五日数|| 第二次日本共産黨

断然業界の尖端を行く田中屋獨特の夜間大 盛夏用品全店充满 真白 岡地 浴浴 ボイル高級品東京三勝染 犧牲品特 夏の婚禮用 別大提供 品豐富 £ 錢

ていふのである

よりもよく知つてゐるかれだつた

帝國館でも

新しき母の受難の姿、吾子への限りなき愛を描く傑作● 圭蘭版コロンピアレコード門題の美女原阿佐緒順作士演編西ジョージ作品

字、閉少佐 荒木忍·生方一平·水原玲子主演

艘

作・天下一品菊太郎の胸のすく三尺で川菊之助助演・押本七之助作品

洋畫契約

混合プロ上

配してゐる。で、際ごは榕式、原力十騎、同心五十五人、大百石の大泉である。現在は御一里

なにか心を難らして、書肆の店

から親く往復してゐる間がらだ。違ふが、いばりる后案相引もて

って、何處へ行っても、

くなって

ハネフトン専門

人が楽を運んで、まった。

沙村

行に軸ごたが、像然大日活の長次に活躍した映樂館では最近に動 りが東亞映画を以て夏場の大衆興 がに活躍した映樂館では最近に動

案職二 つたが、少年の歌からが年の間、不野家はで、ごうやら書物費に極らなくなない。この暇は諸公のおかげ

新興封切の

元日活の性格俳優

s心配御無用 s心配御無用

ビクター専歴

イジャズバンド出演

ジャズミダンスの夕べ

つになった喜びは

みと……

大日活と提携

して混合プロ

混合プ

CURIOU!

小栗又一は、主のわこから座敷

「水戸にゆかりのある者ではない

混合プ 人連映畵街に 新傾向現はる U

卓

連

カール・デーン・ジョージ・アー

ー主演の

りしは根壁らす豪士に通ふが、あ 「縦さいふものはなかしなものだ

#

ルーフ食堂女給數名募集

ビクタ

の夕べ

帯をおさむ。風光又佳、夏の夜お散策には是非お立寄り夜の大連市街、眼界遙かに東洋一の施設を誇るモダン港 (土、日曜新譜取替 (演奏)

(毎夕七時より)

**莉正宗** 

鎖街 洋デニデ

なが 差生 服はり

元, 電話 洋行

贈

0

づ

か

ひ

6.滴◆南京虫軍全滅 彡

全元帝會水部 大連製氷特約卸小賣部 大連製氷特約卸小賣部

贈物は

御趣向が



七月一

日より

日まで

酒いよ番 お馴染の

魚谷造花店 大連市伊勢町十七 大連市伊勢町十七

若養酒

Ŧ

生薬

子

鱼

雜

洋生菓子

酒

竉

詰

喆

干菓

籠

喆

手切

東ホテル七階方に抽籤にて徳海屋製イ日の夜八時より々しく開催當夜御來會の 會費一圓五十錢

大エルンスト・ルビッチ監督

フィリツブス・ホームズ ...

池田小兒科門醫院 日支大納宗場所迄御申込み下さい 東店及遊戲場希望者は至急事務所迄御申込み下さい 場所 中央公園西方大連製水會社裏スケート場 場所 中央公園西方大連製水會社裏スケート場

大連市民納凉場事務所滿 鮮 經 濟 社

向庭家脚 食料品 商

品

注 意 が とどいて

も品の豊富な の。店」で

やきのり

佃

| ボ 英 チョコレ ビスケツ

各 種

·通山大市連

淺草海苔 物 味付海苔 箱 飲りません。

政部理財司長叉は財政部總長の一條、滿洲中央銀行監理官は財行の一切の事務ル監理す行の一切の事務ル監理すび財政部總長の命を承け滿洲中央銀行監理官は財

**等** 委事五:

高 の如く公布即 1施行らた『長春 の知く公布即 1施行らた『長春 高度行準備高及張獅を檢査 つて満洲中央銀行監理官意程な に貨幣の製造及養行な監督 が関では四日数合第四十五號な 等にても貨幣の養行高、未、 が関係、満洲中央銀行監理官

監理官章程

滿洲中央銀行

始んご不能

收穫豫想高

世防止法の肝腎の細則が左

◆ 大戦は北戦に似たりを動するだらう。 ・ 大戦の推移に委すがが戦明の策 大戦の推移に委すがが戦明の策

市

況呈

市場電報・人名書

**企业** 

111

産

に燃ては関東廰と連絡を取り資本逃避防止法によりこれを取締ることがける銀取引思惑のオペレーションが著しく影響した事態に鑑み大職診慰過般の爲替動搖の如き大連に於ける大豆商と銭莊の大連、上海間に『東京五日餐』金再製止後のが蘇替市場は上部、大連就敵の慇懃に使り終繫を受くること舞く、疾に『東京五日餐』金再製止後のが蘇替市場は上部、大連就敵の慇懃に使り終繫を受くること舞く、疾に 銀行のみ取締るか

市場に相當影響せり 

大連港輸出の

特產物激增 六月の仕向地別

東州機能漁業総合では理事會の決東州機能漁業総合では理事會の決下の日間で認った見た関

本学に基う各映事作編ので五日午前日本公庫 に解問受謝があって五日午前日本公庫 特に後今後の事業が組ての他主事も五十三碗となることの の人選に就き継談を塗ぐることのにかける日本 があったなに出事の人選をの他主事も五十三碗となって会十一碗。 では、「一般である」に五碗やが至十碗。 では、「一般である」に五碗やが至十碗。 では、「一般である」に五碗やが至十碗。 では、「一般である。」で、「一般である。 で、「一般である。」で、「一般である。 を表記事の人選との他のの他の公配といます。 を表記事の人選との他のの他の公配といます。 を表記事のとなって、「一本公庫を記述する」と、「一般である。 を表記事のと、「一般である。」」と、「一般である。」と、「一般である。」と、「一般である。」と、「一般である。」」と、「一般である。」と、「一般である。」」と、「一般である。」と、「一般である。」と、「一般である。」と、「一般である。」と、「一般である。」と、「一般である。」と、「一般である。」」と、「一般である。」と、「一般である。」と、「一般である。」と、「一般である。」」と、「一般では、「一般である。」」と、「一般である。」と、「一般である。」と、「一般である。」」と、「一般である。」」と、「一般である。」」と、「一般である。」」と、「一般である。」と、「一般である。」」と、「一般である。」」と、「一般である。」」と、「一般である。」」と、「一般である。」」と、「一般である。」」と、「一般である。」」と、「一般である。」」と、「一般である。」」と、「一般である。」」と、「一般である。」」。」、「一般である。」」、「一般である。」」。」。」
「一般である。」」、「一般である。」」、「一般である。」」。」。」

「一般である。」、「一般である。」。」

「一般である。」」
「一般である。」。」
「一般である。」
「一般である。」
「一般である。」。」
「一般である。」
「一般である。」。」
「一般である。」。」
「一般である。」
「一般である。」。」
「一般である。」。」
「一般である。」
「一般である。」
「一般である。」」
「一般である。」
「一般である。」
「一般である。」
「一般である。」
「一般である。」
「一般である。」
「一般である。」
「一般である。」
「一般である。」
「一般である。」。

舊陸軍用地

連鎖街救濟運動

最近順に具體化

全組合員の意見一致

9

哈爾龍

1、〇三五枚 五〇枚 五〇枚

東京株式 柳前場寄前場引 林 1至140 1至150 新 1至150 1至150 先 陳 清朝米 東京期米 中 陳 1910 第10 中 陳 1910 第10 1981 1881 安高引信值 新工作 1800 安高价值 1800 安高 神戸期米神戸期米 大阪期米 前場客前場引 同型 同型 限 同型 同型 中度麻袋 一种度麻袋 等筋直積 三智比克分别 

・行機衆大の目回二第譜書。 制代時作特超亞東大り依に望熱御の機皆

淚

到代現演共代春川市·子蘭井花·清田澤 日

オペレーションにつき性器臓なり 滙申をどうして

収締るか?

小林大連取引所長談

泰安附近特産の

おけ **売山** 大豆 (110、000) サルスニ五) (128) (125 大豆 (110、125 大豆 (110、125 大豆 (120、125 發育狀況は大體良好 

を取締は始乏不可能と思ふ を取締なものではなから有電 を取締るものではなからう實際問 を取締るものではなからう實際問 を取締るものではなからう實際問 を取締るものではなからう質際問 を取締るものではなからう質際問 を取締るものではなからう質際問

五月の貸付高

本年六月 昨年六月 本年六月 昨年六月 本年六月 昨年六月 1871四 217元 217元 217元0 

の標準により指幣の引換をなす こてその三分の二以上を存す るものは券面金額の全額、五 の標準により指幣の引換をなす かくて欧細一日後るれば一日の英継するといふ夢ふべき狀態にあり

前月に比し騰落したる品目を示せ は次の如じ、保合三十種) は次の如じ、保合三十種) は次の如じ、保合三十種) 東)自米糠査一等(二分)白 米糠査一等(一分八厘) 水糠査一等(一分八厘) 原)調木綿(一割〇分四厘)豚 南(六分七厘)本炭(五分九厘) 南類別に依る指数を示せば次の如 し(對比は百)

別の動きが非常に

★ 米格皮米川為幹は 大阪三品は期近六七十銭高 大阪三品は期近六七十銭高 大阪三品は期近六七十銭高 大阪三品は期近六七十銭高 大大野三品は期近六七十銭高 大東前はマバラ筋の小口手合 せあり大手筋は見返つた▲内 地市場は機屋がぼつ/〜動い 地市場は機屋がぼつ/〜動い 地市場は機屋がほつた入れ 大手が黒谷関係は未だ樂親 の残に達してぬないさ降へら れてぬる▲結局編素も為替さ たっちっず米橋は虫 するこさにならうが米橋は虫 するこさにならうが米橋は虫 するこさにならうが米橋は虫 するこさにならうが米橋は虫

中 高(四日) 本 高(四日) 本 高(四日) 本 高(四日) 本 高(四日) 本 高(四日) 本 一 八五五〇枚

科ン、海流・参

糖工紙、業類鐵罐業、道

R

七一〇一番

# 銀(金助定) 上海向電信質(四)ニボルン 上海向電信質(回)ニボルン 上海向電信質(回) ショヨの 日本向電信質(回) ショョラの 日本向電信質(回) と側のの を関のの と側のの と側のの と側のの

業、造船業及附帶事業・運送 莊、 安東縣、奉天、 大連市山縣通五 長春、 保險並 E 船舶代理



あご急落

ルナー属一五〇、 ルナー属一五〇、 ル・ボースを入れ一個高 が一方資本逃避 ボースを入れ一個高 が一方資本逃避 ボースを入れ一個高

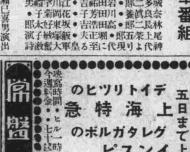
上海標金

場(単位段)

はなれ、成構に専男演出 ・サウターレコードに吹込み 央館

上海

為替情報



| ○○○○ 計七七、○○○ | 計一三元 | ○○○○ 計七七、○○○ | 計一三元 | ○○○ | 計一三元 | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○○□ | ○□ | ○○□ | ○□ | ○○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ | ○□ 本は大豆は地元階製三割、小袋は 三割五分見驚で大體大豆の出郷り 東敷は泰山六〇九車、寛山二、五 六七車、供都一、〇五〇車、克東 一、一〇〇車、採泉二、五〇〇車 一、五〇車、奈東

業績良好無銀上半期

機船漁業組合

債猛騰 

品

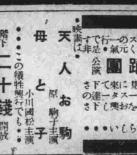
麻袋現物高

名地特產簽送高

名地特產簽送高
本期原
本公主簽
大豆 一五車 大豆 五車
京和 四車 高粱 九車
京和 年報数 九車
京和 上京和 年報数 二二章 雜數 二二章 雜數 二二章 雜數 二二章 雜數 六車 穀粕梁豆 

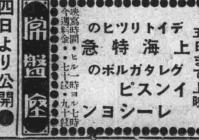
र्जर

開放無額



三九通西連大

母 天満すで行一のスシダービベのみじなお 物名京東
「は非是・氣元くねり節り限根・杯一精 物名京東
人 会 国 踊 舞 一 ビ ベ 松 高
ま下て来に見てつなに れ連 おたんやち娘人やち坊
の達一タスービベ のこれば及ら人大でして・といる
を下て来に見てつないに れ連 おたんやち娘人やち坊
の達一タスービベ のこれば及ら人大でして・といる
に明 にり節 に居芝い巧
に 順然の女少の漫塚原天 ot )
に 一 の で に 明 に り 節 に 居芝い巧
に 一 の で に 明 に り 節 に 居芝い巧
に 一 の で に 明 に り 節 に 居芝い巧
に 一 の で に 明 に り 節 に 居芝い巧
に 一 の で に り 節 に 居芝い巧

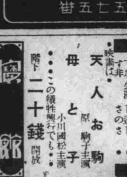


締切十一日迄本日より發賣

相 場 **貸出勉强・保管確實** 所滿洲 在張所 地所 目 扱 其織其小滿 他物他野洲 食類化田特 料、學セ産 品鹽肥 さめ、 料ン 一第用信

院療骨整田前 式栋

會社大連



◆・・この家時小村族が楽山の別・ ・・この家時小村族が楽山の別・

室を解放して、 歌頭に 故人の遺骸でした、 なり、 際大な管療にする事にもた

◆…適去における日本の外交家 つても麻無完光館、ついで小村器 つっても麻無完光館、ついで小村器 こ

新であった。そこで友情に厚い内の最後を飾るため、炸締役の姿勢者 ことして、故人の英雄を懸めたいさ

○つて、特架ある事を聴はせたので があり、しかし他さなく宏耀があ があり、しかし他さなく宏耀があ があり、しかし他さなく宏耀があ の風

內田伯の友情

内田總裁の

隠れたる一面

内田伯の學生時代

神學地出網島佳吉

さ一緒に弥後舎に居つた

ケ年ばかり、われり

# 確然たる態度を以

## 調査團に迎接す 追て應答の要旨を中外に聲明 外相實現後の

で何等同條約に抵觸せ四义同國承認の場合も同條約適用外の第三國の誕生で何等同條の實質的成長如何に俟つべく事前に豫言すべきでない。 の實質的成長如何に俟つべく事前に豫言すべきでない 約に抵觸せぬ又同國承認の場合も同條で何等同條約に抵觸せぬ又同國承認の場合も同條 

田害するのみで滿洲國側の支那政權排除に對し不干涉主義を取る府なることに雖み今後滿洲に支那政權の復活を許すは滿洲住民の幸福を取る 支那政府との関係の結果でしかし今日満洲の治安を捜滅せるは支那政府を印の議会 大連海閘問題 ち兩國間に實際的解決を齎す

天機を奉伺 調查團一行

機嫌を伺の記帳をならて選下次いる機嫌を伺の記帳をならて選下次に保証に御けまず、関連音順一行は午後三時四十分参り、関連音順一行は午後三時四十分参り、 電路下の御機艦を転倒と更に同四 原路下の御機艦を転倒と更に同四

第一聲

調査團は阻

に漏した調査團渡日日

1 「東京五日養」四日入京せる調査 時は滿洲間壁際決に關する日本政 「本意向さして極めて越現的な言と、 有に依ると調査を表し、 一、 一、 一、 「本のでは、 「本のでは、 一、 「本のでは、 」」 「本のでは、 」」 「本のでは、 」」 「本のでは、 」」 「本のでは、 「本のでは、 「本のでは、 「本のでは、 「本のでは、 「本のでは、 「本のでは、 」」 「本のでは、 「本のでは、 「本のでは、 「本のでは、 「本のでは、 「本のでは、 「本のでは、 」」 「本のでは、 」」 「本のでは、 「本のでは、 「本のでは、 「本のでは、 」」 「本のでは、 「本のでは、 」」 「本のでは、 「本のでは、 「本のでは、 」」 「本のでは、 」」 「本のでは、 「本のでは、 」」 「本のでは、 「本のでは、 」」 「本のでは、 」」 「本のでは、 」」 「

速反と世界の憤慨 さして採用する。 下支那の主幡領土 に提言しこれない。 下支那の主幡領土 に提言しこれない。 那の提議せる滅い。 かる かる からにない。 かの様認なる滅い。

一我が政府の日

満洲國の承認を 上内田州根が摩睺首様、荒木陰様、

内田伯外相就任後まで 下後任候補者 関られて居る 関語が成れな場で進む 見法は全然的紙が成れませて進む

隣東廳として

意思表示はせぬ

大連海關接收問題

滿鐵總裁後任

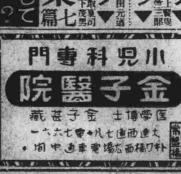
全然白紙で進

部に於て法能解除に基う英國の怎能に於て法能解除に為るのに同意を表してゐる事

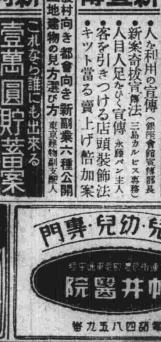
着脚されてゐる、因に南京政府 田伯の裁斷により諒解するもの 支持に力めつゝあるもこれさて

○行詰り打開の途論祭













地借二一町狭若市連大 (前院医男岩) 門醫科座森藤

### 五ケ國妥協案非難 グランヂ外相 『ローザンヌ四日教』グランディタリー外様は四日分類新聞記者剛 たものでないとな指摘し微温能突臨衰に許する非嫌の壁を見けた、向五ケ國以外の谷園代表間にも全画の家に対感を抱かわもの がた、向五ケ國以外の谷園代表間にも全画の家に対感を抱かわもの がっとが (高五ケ國以外の谷園代表間にも全画の家に対感を抱かわもの がっとが (高五ケ國以外の谷園代表間にも全画の家に対感を抱かわもの がっとが (高温は アランデ外相) 戰債賠償帳消を力配

文東海關接收完了

反滿洲國關員は全部出勤せず

高いか、若し包含さるいな

完全に満洲側で執務

香を進める事さし四時半般會し 等種を意見の解陳あり今後更に

關東軍司令部長春 重要地に常備駐屯軍 廳含その他かり

刑御關松原帮辦に動し同樣依頼して相絶したのでタルボツト氏は講

**聲明** 發表 左近司長官

首相答禮訪問

は意見を述べ四時設會した の年後二時より第一個會合か催し高 の年後二時より第一個會合か催し高 の年後二時より第一個會合か催し高 郭泰祺公使 日銀參與會

内田伯は最適任者で自分は信する かける製画一致内閣の外根さして、

三詞三(西広場を)

長村の窮乏を





見本市參加者歡迎」

日滿經濟座談會。

も大きな養達を選げ得る様に確 あります、而して緊痛質疑の最 にする事が必要で あります、而して緊痛質疑の最

在滿邦人への希望

程なかつたさかで失いして帰っの融品との取引転割が期待した

す、此の點に付いては我々御様 の次に激致さ云ふ事に就いて滿 別の方が内地に來て確然とて頂 さたいさ思つて序ります、其 にある方は繰りに内地の融工を にある方は繰りに内地の融工を にある方は繰りに内地の融工を が変で見るに滿洲を悪く解すれ を来で見るに滿洲を悪く解すれ を来で見るに滿洲を悪く解すれ を来で見るに滿洲を悪く解すれ を来で見るに滿洲を悪く解すれ を来で見るに滿洲を悪く解すれ を来で見るに滿洲を悪く解すれ を来で見るに滿洲を悪く解すれ

さいふものは質に干

共產黨公判

午後の水刑

協議會

愈々成立した

機船漁業組合

廣汎な權限と獨立性を備へて

ビンを統轄

五日定例閣議

選先行つた結果教月治郎兵衛氏を 連供したが、同氏は勘幹して受け す、各理事機掛りで就任を無悪し た結果一瞬日焼巻の後回答すること ことし、計覧こでして記せる場所した。

報者より度々 明子出て煤煙

◆等ひに著し一片の同様ありさせ 如何に見て励られるでせうか

江口氏が釆配を振る

の聲明書

を正解せよ 使命の真義

中八日より は文原職議で大総十七日召集十八日 は文原職議で大総十七日召集十八日 は文原職議で大総十七日召集十八日 は文原職議で大総十七日召集十八日

開東州機能漁業組合では總倉監會 電流・電点に難長に別て理事會を 後直に難長に加はり、理事長の互 運た行った結果等月治耶兵衛氏を ではいたが、同氏は協能して受け

すらさは傷中

地方長官會議

略求判發部八十三名、缺席六一(同七年)▲宮原省久(同十年)▲以

理事長互選

羽月氏受け

リット

ン卿

社

說

立警察署を設

## 新山師および儒家町な総轄する職会な場所を一丸さらハルビン地職屋とない。町ち現在の特員繁新、は

| 東京五日登 | 歌歌決定事歌に次 | の短くである | 一、朝鮮 昭和五年國勢調査記念 | 章令制定の件

無視するものさ言はればならのないでのみならず吾人の希望さなり之れ明かに取引人組合果さなり之れ明かに取引人組合果さなりでのみならず吾人の希望さなかぐのみならず吾人の希望さなかぐのみならず吾人の希望さ

るためその解養さいはれてゐるが 響連直に悪存職の別歌に入り訪問 を を 一次の面含な難けて軽率に機路

真崎參謀次長

行鞍山視察

煙突の煤煙に関して

株式取引人組合で

重役不信任決議

**英軍事公債の** 

『ロンドン三十發』三十

重役の内訌か

關東長官に

を数の同公僚所有者は緩々借機な 等数に整々進行し國內及び國外の 等数にで、一大学和附公僚への情報 を表現の同公僚所有者は緩々借機な

全に成功すべきは今や疑びなき

閣議決定事項

送炭制限分擔に 満鐵り客でない 單價協定も纏める要あり

八田滿鐵副總裁語る

▲中尾勝男(懲役十一年)▲志賀 ▲中尾勝男(懲役十五年) ▲高 年) ▲三田村四郎(死利)▲高 (憲役十五年) ▲ 尚領伍 一(同十五年) ▲ 尚領伍 一(同十五年) 本 尚領領伍 一(元年) 本 市川正一(無期懲役) 本 三田村四郎(死利)本高 (憲役十五年) 本 尚領征 一(元年) 本 市川正一(無期懲役)

年後一時三十分感際で、田樹事より 年前同様の總括暗論告をなら欠い で与際極事から左の如く歌歌した 本安勝敏夫(慰役十年)本妙間 一良(同十二年)本伊藤保(同 十年)本月数行盛(同十年)本 が開発。(同十年)本 が開発。(同十年)本 上野論吉(同九年)本 上野論吉(同九年)本 上野論吉(同九年)本 上野論吉(同九年)本 上野論吉(同九年)本 上野論吉(同九年)本 上野論吉(同九年)本 上野論吉(同九年)本 上野論吉(同九年)本 上野論古(同九年)本 上野論古(同九年)本 上野論古(同九年)本

和 國際航空委員會帝國代表被仰付 陸軍少將 谷 壽 夫 國際航空委員會帝國代表被仰付 陸軍少將 谷 壽 夫 國際航空委員會帝國代表被免 法任继太長官(一等) 齊藤首相放达 (既報免官は誤り訂正す) 

工作を 東関協定の如きも一日も早くそ の必要があるさ思ふ、成るだけ を の必要があるさ思ふ、成るだけ できである

一歩な悪り大連 南た以て護らず 高端な愛好する

本指導する大騰短明なる行為であた指導する大騰短明なる行為である大騰短明なる行為である大騰短明なる行為である大騰短明なる行為であた指導する大騰短明なる行為である。

間東應辭令 C三十日) 中里今太祖

市議場で創立總會 

さである、重油共同購入は極めて困難な事業であるが、本組合が遭遇するここあるべき種々の難關を克服し以て所期の目的に向って邁進、民間の有力なる機關さしても出来るだけの制神的を含さしても出来るだけの制神の目的に、200%と、決して干渉がました。 

はでる次の軍役が信任し得ず せざる次の軍役が信任し得ず せざる次の軍役が信任し得ず せざる次の軍役が信任し得ず せざる次の軍役が信任し得ず

て日本輸出の障礙器及総貨の包収が外務省著電によれば桑港税關に終いを発音を開いた。

米國制限か

藁造包架品を

◆船津辰一郎氏(在華紡日本聯合 總務理事)同上

午後六時大連藩出帆長平丸にて午後六時大連藩出帆長平丸にて

親育税關に於ても同様の事質發生

小のではないまか

獣医規定の養布を見るに至るやし 電道領数品の輸入に動し同等かの は害虫寄生の恐れありさなし特別 の輸入に動し同等かの

際して、いつも微等の低粉は繊維でれば勿論の事、書々も左縁に燃へてれば勿論の事、書々も左縁に燃へてれば勿論の事、書々も左縁に燃へ

米反落

大投賣を計畫

品を送り込み 能ダンピングを信かべく記載中でに依ればモスクワ政府は世界市場に依ればモスクワ政府は世界市場の人々

| 一里大型職権列車で来返したが 同氏は焼き満洲脇和會代表使際・ ·冲漢氏來連

横田氏 満洲國の勘数された 事によって新に日満下場が計畫 中つて見たいさ思います、日 にやって見たいさ思います、日 清州國の農業階登に多大の効果。 ます、耐して無駄な勢力を除き ます、耐して無駄な勢力を除き

は動合に統一されて居るやうに は動合に統一されて居るやうに は動合に統一されて居るやうに は動物があります、職職なもの な種類があります、職職なもの な種類があります、職職なもの

用してゐる鳅な見でも干整萬別 用してゐる鳅な見でも干整萬別 であります、從つて滿洲へ日本

開き軟蹶を含む二時半観會とた を探信し谷原、縣長出離午餐會を探信し谷原、縣長出離午餐會を

今定期後場(單位後) 等付高值安值大引 等付高值安值大引 等付高值安值大引 一時中 吳吉 三元十九萬圖 ◆現物後場/單位後) 優對全 象對伴 全對伴 一時中 吳吉 三元至 1×0号の 二時中 吳吉 三元至 1×0号の 二時中 吳吉 三元至 1×0号の

出てざらんここを動伝してゐる▲ り無は日支兩國人が此の真義を無 せずして純粹連縦になってゐるさ いふ▲或は然らんが、佛し諸氏は に破に今までそれを酌明しなかっ たか▲ドイツの蠑欖金、始めは干

三百二十億マ

**陥牌軍手卸賣** 

山本洋行

トロ中古品三百臺資ヤ 九 加 流

▲ 御注文次第飛行式にお届け マルマツ液 へ ト リ 梅 梅 を 干干 を 食 一二三回使へば全滅する 一三三回使へば全滅する 一三三回使へば全滅する 一五三三種 度初音町サット温原電話 九五四四五番 原報 第二八三三番 原本 第二八三三番 原本 第一章 三八三三番 原本 第一章 三八三三番

二二二一後場引

に防豫のラ

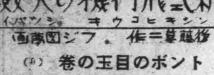
大阪屋號 美 書 書 書 書

女月報◎學校だより (要旨)

十達を過信するは間違ひの

梅雨どきの

草履の手當













帰職に

危険性を充分もつてゐるのです

たどれて、謝窓が残つて、何年も

たり、皮膚はやつれるさいつた機

お母さんもお子達も

-澤山海草類を召上れ それには寒草な出来るだけ摘ることです、かかか時布、ひちきこいつた様な家草は(乾疹でもよい)で、紫葉草上から見ても大へんが、火素のとので消化もまたよいので、大水ので消化もまたよいので

なりますから出来るだけこの演奏をなりますから出来るだけこの演奏を 緒に取入れ子供にも 草ででしてかりますからそれをお使び はピレー液さいふ薬門の安い繋を はパピレー液さいふ薬門の安い繋を

ですがゴム裏草版の場合にはお機

より嚴重に監督せよ コデイン○・○六瓦、單舎八・○フスダギン三・○瓦、大大の一、フストールフスダギン三・○瓦、フストール

東京以上な一日三回金間分戦)選出 一京以上な一日三回金間分戦)選出 一日三回金間分戦)選出

に乾燥させ泥をブラシで漆しておれが濡れた場合には裏を返して日 れが濡れた場合 さあたら高僧なものか確なしにしてしまひます、でそろ梅雨期には草履類はさりわけ縮みます、適常な手當を認る である ボボの 梅雨期を控へ その手入れの 極略をお話し 時で そろ

がよいのです、さいつて濡れたまか、下散縦に入れてしまふこさは禁いれたとまなことは禁いれたと

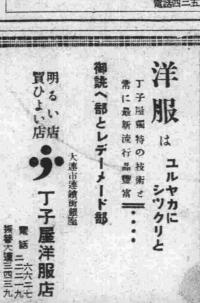












まれば過去七ヶ月間に対ける電無し輪人の動きに大四百人に上るが多数のまだうら若い情報の表達ださいふ全く新らしい傾向を活った。 一本事には凝定した職か有し、しから仕事には大四百人に上るが多数変のまだうら若い情報を表達した職か有し、しから仕事には大力を表達した職が多数のまだうら若い情報を表してなルンペンに成り下る所を見てなめ市無料で流所に常にペット百五十を用意に宿無しさなったなルンペンを收容するため市無料で流所に常にペット百五十を用意に宿無しさなったなルンペンを収容すると、は一般の表面と、というかした。 ける失業婦人の新城市に置してる大業婦人の新城市には最近ニューヨークあることは最近ニューヨークに関む米國が既に世界昨今の 時さしては息姉れのする機な際がらひ始終瞭が出て機が切れずれば非秋より無管支加答見なわ 痰が切れず時に息切れ に努め高聲の談話を控る 大氣療法と安静横臥療法 ルを患つて 畑らせ下さいませ(鞍山心配女) が出て機んである者でごさいま

藤科

電気を発

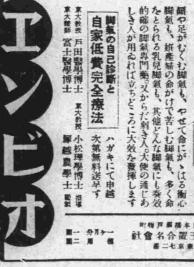
B

辺病院

ろしいでせうか(大 を塗布

お手織の様子では氣管支加答見が と手間がされるでせう、大氣療法 と手間がされるでせう、大氣療法











行·電話三二三九番

地下室拿

覆製作販売

内科専門 活用の時

直鐵 道 營省下

櫻井内科醫院



社會式株乳煉泵森

第七二〇〇春

丸岡糸店

きぬ糸

きぬ小町

ミシン糸

より午後四時までの勤務に延長實

重砲兵隊

ったが九月三十日まで毎日曜日秋

滿洲國視察員

林宸と小

小便檢查

機査である。素人で淋病を

で きをして糸剛線の楽顔が直ちに被したい様では無効である。有田ドラッグの淋漓薬を服用すれば直ちに振分が去り、鴨か止り、コツブに

にたり沈んだりしてる 小便なコップに探って

◆女學生用印料サージ 本月より値下げ 本月より値下げ 本月より値下げ 本月より値下げ が、そ、交、横、維 豊富 サンクロース、レザーレット 着荷

会 店服臭やすびゑ

天津 行

具服一切潤澤若荷

▲小學男生霜降小倉服(弊店別仕立)

だ

新薬や新残児の療法

旅

順

商店

T人以上は五動指に蜒蜒するさ 上は三動指十人以上は四動形、 上は三動指十人以上は四動形、

職の山河に築もむ人々のため派天

に汽車賃割引

橋頭行樂の人

旅順に凱旋

# 青年二百を引具渡滿

大相撲

かへ配常に割合に多く第十一レー はならしなん 人出多く午後に引いたる

務一般に取り

安東臨時競馬

萬瞬に負けたのは不正常レー

計願につき決定

林病と體書の併赀症

**原毒の併發を知らずに淋病のみの手當をして** 

淀艦長一行來石

大佐及朝比奈二分着列軍にて

には「かさ気と自燃気のない者はな」 には「かさ気と自燃気のない者はな」 には「かさ気」 香気のない者はなる。 大概の人は

のまで握っても治らない。 も治らない、病毒は患性各部を侵な な。あるから、淋腎が全様すると同時 に、諸様を除き、完全に治療をし したのでもち。

変全|エヤーコンロ|大好評 を全|エヤーコンロ| 資出中

世帯道具の夏物全部が揃ひました

大派伊勢町案内所〈電

大阪商船縣武大連支店

# 

營口水電

三麻目の薬法であるが、これに先 だち同協會複数都長放胸紙宏氏は 四日来長聖職會の赤猩二氏に同 関係を方職を廃肪疾變する成功 つた、本年のを発こって、本年のを発こった。

は軍隊及び警察官を慰問のため入った。本年の長春における大相撲

長春陸軍官舍

今秋迄に建築

會見のうへ熊松城 で、蓋平にて等縣 が、蓋平にて等縣

へ体質が集合して観となつて出る では尿道内を食い荒し、その傷口 では尿道内を食い荒し、その傷口

無くなるが、淋漏、精神の合体症急性の淋漓なれば一温間で淋光は

記官來石

課長富田健治、

うでも時候の更り目や酒色等の識が着むことになり、一時治つたや

多いのである。その併総配に對したなると連服せればならぬ。今のになると連服せればならぬ。今の

く暖か

に同った

電力料值下

### 満洲神社の 本宮、別宮で五柱

治天皇」の五柱を祭祀する由内定した 市御印鑑称近には「天際皇太秘宮」「大幡三佳日女神」「明御大正公園附近には「大日賢命」「小彦名命」又別宮たる鷲 れた在東都知名土座談會の結果、祭神さらては本宮たる新市食事務所より四日永山原順市長宛の書輪に依れば過日開催された高州神社建設家賃 水に悩む新義州

反吉軍地盤に

### 水飢饉に陷るか防ぐべく 毎日九時間の大斷水 で三回にわたり電話線の切断窃取 水和義の店員王允鵬が四日朝局出 客馬車襲はる 【長春】吉林省公聚磐移殿の調査によるさ全衛四十二縣(内一腔治療道、饒河、同江、虎林、宮錦養清、密山、勃利、佐闕、方正種稜、東海

日

共に毎年上水不足に悩んでゐる新

戦州府では六年度より三ケ年計畫

本年もいよく〜盛夏季に入り、水道擴張工事を施行中である。

營口に匪賊

解験を追喩され去る六月以来通信 た五常、琥沖の解解に連帳の等め た五常、琥沖の解解に連帳の等め の十二縣は反吉林軍の地盤さなつ

舊市街の支那宅に侵入 金品强奪人質を拉去 に際て一度母親や兄弟に厳慈した。 い後は全〜溝点が絶えての後難文・展 以後は全〜溝点が絶えての後難文・展 はな全〜溝点が絶えての後難文・展

女使節の

防ぐべく努力しついめる

る形跡あり一般に響地な要すで・

滿洲國政府

執務時間延長

高麗門驛を

後野に九時間に重る大駅水 か黄施 一日より午後十一時から午前五時 一日より午後十一時から午前五時

其だ心無く早くも水飢饉に降らさなり出水時間さいへごも水の

たが最近又使用過

| 一大人 | 一大 

【参天】三日午後一時半頃安永線 「動車警に車帳の頭目線深の部下 線六十名が突然襲撃して来たので が六十名が突然襲撃して来たので

電話線切斷

る木工記さの他の手触記を夜店に めての試みさして生徒の製作にな 夜店で卽賣 生徒の作品を

眞の平和境建設に

中央救濟院を設立

近~滿洲國民政部

大権左の如き機構の下に統轄され

露人の縊死

会に別な施行と本目は正年送大平山人と推動な施行と本目は正年送大平山人に別して連れ無く職別

虎疫豫防注射 大石橋

▲勸四洗雞路局長 往來

東軍参謀長)

全 大 鞍山南三條町 奉天春日町 撫順東六條通 所

有田ドラッグ専賣所連市越後町 四平街益盛路 長春東一條通 安東縣四番通 哈爾賓傳家甸

近江蚊帳荷揃 薄物新柄入荷 兒服地種々 小學編降服一號より六

海大連市西広場但馬平方 一条 大連市西広場但馬平市 法 人連市西広場但馬平市 法 人連市西広場但馬平市 音 人連市西広場 但馬東 高 會

代達里者次日

十五十五十二 四四四

中

山洋服

履話三二

methamatical met 號兒供服民 製品 新型

北大營附近に を表の具態化に研究 か選抜して渡浦し北大繁神近の官とながあるでは内地震 有地官町歩を借り受け移民移植の を揺移っては内地震 有地官町歩を借り受け移民移植の 」抹式の試験耕作 國民高等學校の加藤貫次氏が

もに無順城南か客勝車に乗つて通 もに無順城南か客勝車に乗つて通 七名の強盗現れを自参い

際と連絡協力して一等に無限な数一千の大刀牌は近く他の無賊を数一千の大刀牌は近く他の無賊 撫順襲擊計

(禁口) 禁口水電舎社は不浸飯を いたりさ栽満するため七月一日よりこれさ最も関係深き電力電熱の りこれさ最も関係深き電力電熱の りこれさ最も関係深き電力電熱の りこれを最も関係深き電力電熱の 此の値下は目下困難なるも近き精。正午職船便八時終了するこの態態又遊飯の減少に使つて直にてゐる。なほ大相撲は二日と需要多き電燈料金に就ては從來の觀臘な慰難祭を忧ふこと 婦人把院 お母アさん からー 整標を安置して東西力士が土俵入

萬引男捕はる

合館等な巡視と諸

丙

高春 乗馬んり 八日 か

**祭**合

山羊の乳母に何よりの集養料配達四人

一季兩得の薬である。

化理合の濟經さ生衛

番〇八二體 所造製野間 順航

病院職員更迭

憐れな酌婦の捜査願

州外軍敗る 

自圖

英米獨佛醫科大學病院

安價分讓

氏側れも三日着伝

大學醫科大學病院

海城に於ける

梅毒銨

驅毒療法

是非弊食堂を御利用下さ

如何様にも御相談申上ます

虎疫豫防注射

ヨコネ、

カンソは切らずに治る

を 制定して 地震して おる。 
を 制定して 地震して 
ものである。 
を 制定して 
ものである。 
を 制定して 
ものである。 
ものである。

て御座います

旅順教賀町

電話

0 五

期三期の重能も本側の強 しのである。

對東京俱樂部庭球戰

態は邦人には未だ

る完全なる際 画面に効果な

化して治癒の目的を達するので外へ徹底的に概定し完全に馬楽猷の人徹底的に概念し完全に馬楽猷の場合を表した。

田ドラツグの柳帯楽の主奏は

水王織和方見智工王連雲(Tr)は三 を苦にし厭世の結果であるさ 下ものを判断、原因は密家の不幸 をころ阿片を嚥下し自殺をはかつ をころ阿片を嚥下し自殺をはかつ にない。 にない。 を対したがあれるので、直に標って をはかった。 にない。 を対したがあれるので、直に標って を対したがあれるので、直に解って を対したがあれるので、直に解って を対したがある。 を対したがあるので、直に解って を対したがあるので、直に解って を対したがあるので、直に解って を対したがあるので、直に解って を対したがある。 を対したがあるので、直に解って を対したがあるので、直に解って を対したがあるので、直に解って を対したがある。 を対したがあるので、直に解って を対したがあるので、直に解って を対したがあるので、直に解って を対したがあるので、直にがある。 を対したがあるので、直にがある。 を対したがあるので、直にがある。 を対したがあるがあるが、 を対したがあるが、 を対したがあるが、 を対したがあるが、 を対したがあるが、 を対したが、 をがしたが、 をがしが、 をがしたが、 をがしが、 をが、 をがしが、 をがしが、 をがしが、 をがしが、 をがしが、 をがしが、 をがしが、 をがしが、 をがしが、

自動車行人を轢く 鞍山勝つ野球庭球戦に ある Ш

に避つた際丁度少年相撲な見物の 三日夜八時中頃平安崩場に出て左か 松山松育の食野球

た後島枯屯の満州人醫師の許へ

きしはらぎま 東京日本権通二 薬セニ

がかかりは水電響楽・服職し、全代の 歌りなかりは水電響楽・服職し、全代の 歌りを 「有田音松鑑製」

有田ドラック 本 舘 大阪内本町二 この文本 舘 大阪内本町二 この文

그 進物用折詰調製 別製ベビーシュークリ **分**木村 クリーム 屋菓子 /文=

洋服附屬品並和類一式 四六番店番

いはちきれちちろうたつこち出血ち痛有名なら専門家侍のみくすりおんないないはちにはせぬ

御婚禮性數送迎御宴會には 萬般の設備整ひ殊に舞臺装置品取揃 林 **建 国** 山 羊 牧 場 大 連 市 山 庆 町 一 〇 六 大 連 市 山 庆 町 一 〇 六 一 本 大 連 市 山 庆 町 一 〇 六 電話六一七・六一二八 電話六一七・六一二八 で話六一七・六一二八 で話六一七・六一二八 

●三角長崎唐津(昭廣夷 七月九 代理店(大連市須勝町) 深山 兄弟 商へ 電話四六八一・五二六 一阿波共同

四北九州商船出帆

電話園五二六五・四六八一電話園五二六五・四六八一電話七二七五・七八六八 間 出 弟 商 會

● 專局何扱所(大連山縣通) 電話四一三七線 國際 運輸 株式 營業 課

大阪商船株式大連支店

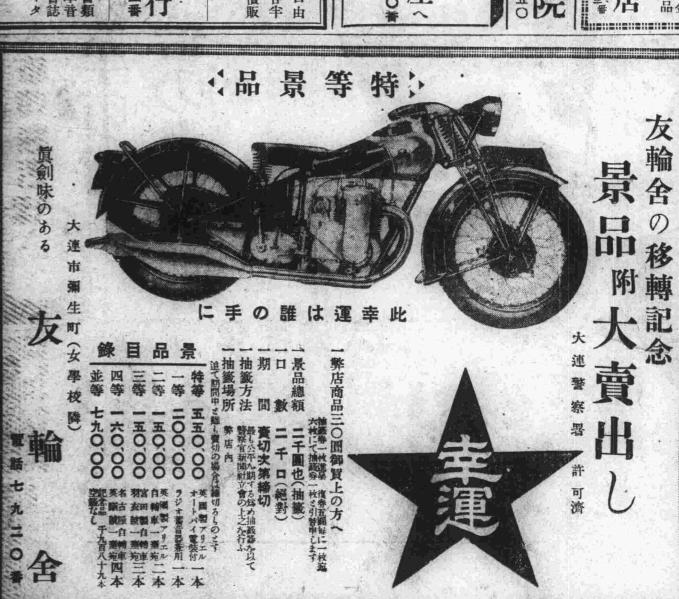
の大連汽船出帆

● 信用博多場で安先 七月十一日 ● 信用博多場で京畿丸 七月 八日 明鮮殿道路主要縣及本會社宮港地 は貨物受護教行。京畿丸 七月 八日 古貨物受護教行。 「東京船乱帆日時は天候其他の 本路岡詩海岡販宮所 本路岡詩海岡販宮所 本路岡詩海岡東京の 本路岡詩海岡東京の 本名下さ新倉里に キューナード次新倉里に

可朝鲜野船敷织

今 治 直 行名古屋、横濱行 (京儒) 河南丸 七月十日 (京儒) 河南丸 七月十日 武河南丸七月十二日

一等四大圆牌涌头 七月十九日 一等四大圆牌涌头 七月十九日 一等四大圆牌涌头 七月十九日 一等四大圆牌涌头 七月十九日 一等四大圆牌涌头 七月十九日







虎疫豫防注射

安

東

客附した 客附した

潇

日案内

算盤の御用は

理とり







入凾粧化

便衣隊潜入を

嚴重に

警戒

運動場プー

東第十二旅参談長御案をび衛派中の山海側町が振力を開発が振りの山海側でが開発が開発が開発が開発が開発が開発が開発が開発が開発した。

を 恐るべきに課費像することもれる と 大陰謀の下に振易度の総合と共に 大陰謀の下に振易度の総合と共に 大陰謀の下に振易度の総合と共に

◆ 対験が、日衆競泳、海運び競泳 ・ 対験が、日衆競泳、海運び競泳 ・ 対験が、日衆競泳、海運び競泳

機能で目下した。

博物館は世界に誇るべき高級的美物館は世界に誇るべき高級的美地所究も、 旅順

断考古學者の立場から世界各國に語る」の認識會な關くが同氏は美

【新京四日發】

就ては武戦の所五日吉林響倫隊一守備隊司令都への通報によると張率良害派の便衣隊長張學紀逮捕一司令官吉興より長拳隊在吉林鏡道

日滿要人暗殺を圖る

型 校、満緩、整協その他市内の運動 を、満緩、整協その他市内の運動 を、満緩、整協その他市内の運動 が、満緩、整協その他市内の運動 が、満緩、整協その他市内の運動 が、満緩、整協をの他市内の運動 が、満緩、整協をの他市内の運動

第二食堂において「満洲の美術を後三時中から満線社員クラア二階

○本町署では五日正午取劃会子の○本町署では五日正午取劃会子の

談合事件送局

所體に

瀕する

至滿婦人聯合會

事變による昻奮も醒めたか

篤志婦人會なづ脱退

が故に連に職合

が新人に日本の は地際、谷自本 は地際、谷自本

ればなられ、すると退職手管だっていから退職させ

門に買って難ひたいのだらう

建府務司の資意が解らぬので

真っ赤な嘘

實は滿洲政府顚覆の覆面人

**川舎の低級宗教を継多であるが知き高級のものから紅卍字、大知き高級のものから紅卍字、大知き高級のものから紅卍字、大知を高級のものから紅卍字、大田の信者を持つわりに程度は低福洲の宗教を視察し各宗教が相** 

電影に取って難決を得い午後九時 を間に取って難決を得い午後九時

←新京の大捕物

などとは

時出山は我吉岡騎兵側の追撃を恐

はずである【奉天覧話】

慶城脱出

がに止まつて同方面の原理に離る を しめたる後三日夜ハルビンに を しめたる後三日夜ハルビンに 対邦接際は 倫野市の 尺吉里ん 洗

邪教迷信を打破

大谷尊由師の視察談

先づ民衆

馬占山は

護衞

たが直に兵庫で突襲、両村接称響「て大連に腐なて『奉天電話』のはづし歩めに襲中弾車は膨緩し「車にて輸出に耐ひ轍出襲撃を対断近において兵庫がレールを取」長は五日午前十時十五分家天子附近において兵庫がレールを取 長は五日午前十時十五分家天子附近において兵庫が四日午前十 「嫁次長塔栗の列車は無事四日にあ来数の装中列車が四日午前十 「嫁次長塔栗の列車は無事四日 

中である『長谷電話』 泳げない 人魚の子

職事の信帳成り三日來行動。さ見られてゐる、吉尚聯氏應は就せる即占山、李潔帝に對。その逐走場所は殺虐若しくは鍛水ル五日最一呼凝緩東方應」れ四日應城を脱出したものく如

空陸兩軍相呼應して

トッと 蘇生 卒業式延期

傳染病後生で

離斯間の關係上七月十一過般來校内に傳染病效生 四回生中華民國二十四回生の卒業

『東京四日姜』バンクーバー日本人 一日本人六十七名の玩器を永久に記 一日本人六十七名の玩器を永久に記 でで同協会ではこれな響回鞭社 たので同協会ではこれな響回鞭社 たので同協会ではこれな響回神社 たので同協会ではこれな響回神社 たので同協会ではこれな響回神社 ではこれな響回神社 撫順野球部 近~來征

とた大谷野田師は満洲の宗教につ一定した、尚徳楽書間に職能して居満の宗教視察を終へ四日夜楽楽」を開いた結果参加地定左の如く決 の野戦さらてファンル糖粧せらむ。
「東でもこさゝなつたが州内外郷者でなった」なったが州内外郷者であること、なったが州内外郷者であること、なったが州内外郷者であること、十日午後四時より浦保城場に 部では來る九日二十時餐卵車で着ったは來る九日二十時餐卵車で着一般で見事優勝らた無願野球、大會に於て見事優勝らた無願野球、大會に於て見事優勝らた無願野球、

より不天の影解射農の救濟ななし者救濟事業に努力してゐるが四日 てゐる【奉天電話】 避難鮮人救濟

滿洲美術を語る アカリア級性 なり下級性

臨時競馬 終日|

一氏教授の講演

製売が1午後は各種

動は一切窓方からの総合に依つ のま、現地に留まれ、最後の行 のま、現地に留まれ、最後の行 のま、現地に留まれ、最後の行 では流縁する、關節は歌じて秋 ーズ總統務司からの密電がそれあるのだらうせ調べて見るセメ 気勢を掛げ出し ジョンの家に引龍って不

たら解稿だけでも太慶だ、全部である、これが全部南京に返って来る、これが全部南京に返って来 ピンだけでも外人及び支那人関ロの悪いのが曰く「候しろへル

H 番五三三七話電









を取り外す 、之立共に交通事故も多く自っなで遊歩地は大甕別な機の 米獨立祭で 死者二百名 所のシャリア北部探検の際アジア の最北端たるチェリノスキン岬に できれた アジア最北端 に科學研究所

ワ四川鉄』ロシアの著名

使用料

小型同 金二圓(二、三名用) 大型一週間金四圓(六、上名用) 機績申込も差支なし)

小平島滿日

生活豫約募集

申込所

滿洲日報一事業部電話六三四八

主催 滿洲

カナ 日十 ダ軍参加の 本勇士の額 遊就館に献納し保存

ロシア古典劇

者は質に七十五名山督氏外二十五名

名 シア人會その他の魔めによつて六 1 年後八時から本計総堂に於て告 がめドイアコフ、ボルシヤコフ がめドイアコフ、ボルシヤコフ がめドイアコフ、ボルシヤコフ であるが、背景衣裳等も充分留 意しロシア古典劇の妙味心發却 する答で

本社論堂に於て試

一代は在大連ロ一性後は日本語の解説をなずさいふ、試験會を催し、する等で

十段四十段二十錢の三種である 伊太利共產黨 首領ハンスト

リー人、ロシア第三インターナシ 【南京四日發】ナウレンス(イタ

は

現

られた小學生

の話に

五十名の怪盗團を組織

町内を荒し廻る

3

始め既に四十時間以上断食を織け 「熊木四日安」阿大では玉月來町内大

(表)一着五個十段、二着四個人表)一着五個十段、二着四個人類、配當(単)六個七十段五十一种四、第二着日新、第三万十一种四、第二着日新、第三万十一种四、第二着日新、第三万十一种四、第二番日前、第二十四

一着日の丸(川合騎手)二分十一着日の丸(川合騎手)二分十一番日の丸(川合騎手)二分 着五秀(頭)配當(單)八個者よつかつ(山下騎手)二十秒一第二着鑒(二馬身)一段。

十一萬八百五個であつた

舊市内に限り御通知次第何本でも右値段で頂戴に上り

大連市音野町1丁目二番地

商

四〇

五五番

第一着初風(田中仁騎手)二分十六种一、第二者北斗(頭)第二者 日之出(三馬貞)配常(單)三十圓 七十終(程)一着十八圓六十終、 一者七圓七十錢 第一者千歲(久保騎手)二分十二 百五何で本斯間中の總會揚げは三

一、キリンビール

大瓶一本

一錢七厘

空瓶買ひます

、キリンビール

小粒一本 一錢二厘

淋病消湯に宇留神湯

重八三六二 車八三六二

界各國酒類

食料品



日本各地名産

B

各種各様のお好みには

大山通の

の菓

折

苔入類

がら、腹味多いここであらう、流し イツチ、アレクセイ」二場 トルストイ作「テオドール、イ

日報社

特許等一版

科科

醫學博士 澁谷創榮 入院室閑靜 前校學小日春町園公西(7隆)萬五六五六萬書